2011 (平成23) 年度 芝浦工業大学 大学データ集

作成基準日:2011年5月1日

り

		ページ
	#LP #LP 01000	
I	教員・教員組織	
	1 (表1) 専任教員個別表	_
	2 (表2) 専任教員年齢構成	1
	3 (表3)専任教員の担当授業時間	3
	4 (表 4)専任教員の給与	6
П	教育内容・方法・成果	
	1 (表5) 開設授業科目における専兼比率	7
	2 (表6) 単位互換協定に基づく単位認定の状況	16
	3 (表7)単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況	18
	4 (表8) 卒業判定	21
	5 (表9)大学院における学位授与状況	22
	6 (表10) 就職・大学院進学状況	24
	7 (表10) 就職 · 八子院進子状況 7 (表11) 国家試験合格率	25
	8 (表12) 公開講座の開設状況	26
	9 (表13) 学生の国別国際交流	20 27
		28
	10 (表14) 教員・研究者の国際学術研究交流	28
Ш	学生の受け入れ	
	1 (表15) 学部・学科・研究科・専攻の退学者数	29
IV	学生支援	
		31
	1 (表16)奨学金給付・貸与状況 2 (表17)学生相談室利用状況	33
	2 (表17) 子生相談至利用认仇	99
V	教育研究等環境	
	1 (表18) 専任教員の教育・研究業績	_
	2 (表19) 専任教員の教育・研究業績(芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員	∄) -
	3 (表20) 専任教員の研究費	34
	4 (表21) 専任教員の研究旅費	35
	5 (表22) 学内共同研究費	36
	6 (表23) 教員研究費内訳	37

	7	(表24) 科学研究費の採択状況	42
	8	(表25) 学外からの研究費	43
	9	(表26) 教員研究室	44
	10	(表27) 主要施設の概況	45
	11	(表28) 学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模	46
	12	(表29) 学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模	47
	13	(表30) 学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表	48
	14	(表31) 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況	54
	15	(表32) 図書館利用状況	55
	16	(表33) 学生閲覧室等	56
VI :	管理運 1	営・財務 (表34)事務組織	57
VII	内部質	保証	
	1	(表35) 財政公開状況	59
Y ha dal	_	20/ dag = 1 20/ Bd = de 1 Bd/2B 20/ de 41/ 2B (00000 - 0000 de 14/)	
資料		学部·大学院 事由別退学者状況(2006~2010年度)	
		学部·大学院 事由別休学者状況(2006~2010年度)	
		学科別再履修者数・再履修科目数(2007~2010年度)	
		学部·大学院 留年者状況(2006~2010年度)	
	5	標準修業年限卒業率と退学率等(2008、2009、2010年度修了者)	

I 教員·教員組織

2 専任教員年齢構成

(表2) 56歳~ 26歳~ 71歳 66歳~ 61歳~ 51歳~ 46歳~ 41歳~ 36歳~ 31歳~ 学部 • 研究科 職位 計 以上 70歳 65歳 60歳 55歳 50歳 45歳 40歳 35歳 30歳 29 23 9 0 0 18 12 0 0 0 91 教授 0% 20% 13% 32% 25% 10% 0% 100% 0 3 24 22 4 0 57 0 准教授 0% 5% 2% 2% 42% 0% 4% 39% 0% 100% 2 0 0 0 3 0 1 0 6 工学部 専任講師 0% 0% 33% 0% 0% 0% 17% 0% 0% 100% 50% 0 0 0 0 0 () 1 0 10 助教 0% 0% 0% 0% 10% 70% 20% 100% 0 0 23 14 30 24 35 27 11 0 164 学部計 0% 0% 14% 9% 18% 15% 21% 16% 0% 100% 3 7 48 0 14 11 8 4 1 0 0 教授 0% 6% 15% 17% 8% 0% 0% 29% 23% 2% 100% 0 0 2 0 0 15 0 1 0 11 准教授 0% 0% 7% 0% 0% 0% 13% 73% 0% 100% 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 システム理工学部 専任講師 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0 0 0 0 0 4 0 6 0 0 2 助教 0% 0% 67% 0% 0% 0% 0% 0% 33% 0% 100% 0 8 14 11 9 6 14 4 0 69 学部計 0% 12% 20% 16% 13% 9% 20% 6% 0% 100% 0 3 0 2 5 4 2 0 0 0 16 教授 0% 19% 0% 13% 31% 25% 13% 0% 0% 0% 100% 0 () 0 0 0 () () 0 0 准教授 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 100% 0% 0% 100% 0 0 0 0 0 デザイン工学部 専任講師 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0 0 0 0 0 0 0 0 0 助教 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 100% 100% 0 3 0 2 5 3 0 18 4 0 1 学部計 100% 17% 0% 11% 28% 17%

(表2)

												(1)
学部・研究科	職位	71歳	66歳~	61歳~	56歳~	51歳~	46歳~	41歳~	36歳~	31歳~	26歳~	計
于印 加九州	4BX (1 <u>.77.</u>	以上	70歳	65歳	60歳	55歳	50歳	45歳	40歳	35歳	30歳	ПΙ
	教授	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	5
	拟汉	0%	0%	40%	40%	20%	0%	0%	0%	0%	Ο%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1 275 1944	任教授	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	Ο%	100%
大学院 工学マネジメント	専任講師 助教 研究科計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研究科		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
317211		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		0	0	2	2	1	0	0	0	1	0	6
	에 九作테	0%	0%	33%	33%	17%	0%	0%	0%	17%	0%	100%
大学合言	<u>+</u>	0	6	33	32	47	37	44	41	16	1	257
	11	0%	2%	13%	12%	18%	14%	17%	16%	6%	0%	100%
定年 65	歳											

- [注] 1 学部、大学院研究科(及びその他の組織)の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。 ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部 に準じて別個に作成してください。
 - 2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入してください。

3 専任教員の担当授業時間

工学部(175人) (表 3)

区分	数 員	教 授	准 教 授	講師	助教	備 考
最	高	40.3 授業時間	40.7 授業時間	30.0 授業時間	27.3 授業時間	
最	低	6.7 授業時間	10.0 授業時間	8.0 授業時間	9.0 授業時間	1 授業時間 45分
平	均	25.5 授業時間	24.5 授業時間	18.8 授業時間	15.6 授業時間	
責任授業時	宇間数					

システム理工学部(70人)

数 区 分	教 授	准 教 授	講師	助教	備考
最 高	19.7 授業時間	1.5 授業時間		2.2 授業時間	
最 低	4.6 授業時間	15.5 授業時間		12.0 授業時間	1 授業時間 45分
平均	11.5 授業時間	8.9 授業時間		6.8 授業時間	
責任授業時間	数				

デザイン工学部(21人)

/ / I v 1 pp (2	/()				
数 員区 分	教 授	准 教 授	講師	助教	備考
最 高	24.6 授業時間	12.9 授業時間		6.1 授業時間	
最 低	2.0 授業時間	4.5 授業時間		6.1 授業時間	1 授業時間 45分
平均	10.5 授業時間	8.7 授業時間		6.1 授業時間	
責任授業時間数					

- [注] 1 学部、大学院研究科(及びその他の組織)の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。本表においては、担当授業時間数が「0」となる専任教員(例:サバティカル等による)は、本表には含めず、注書きを付してください。 (記入例:※1「サバティカル取得中の教授1人を除く」)
 - 2 専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載してください。
 - 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入してください。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、 45分と記入してください。
 - 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「一」を記入してください。
 - 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合において、何らかの事由がある時は、そのことを欄外に付記してください。
 - 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めてください。

理工学研究科 (該当なし)

	(a) (b)				(红0)
数 員区 分	教 授	准 教 授	講師	助教	備考
最 高					
最 低					1 授業時間 45分
平均					
責任授業時間数					

工学マネジメント研究科(8人)

責任授業時間数

区分	教員	教 授	准 教 授	講師	助教	備考
最	驴	14.7 授業時間	16.7 授業時間			
最	低	3.9 授業時間	16.7 授業時間			1授業時間 45分
並	均	12.1 授業時間	16.7 授業時間			

[注] 1	学部、大学院研究科(及びその他の組織)の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。本表においては、担当授業時間数	てか
	「0」となる専任教員(例:サバティカル等による)は、本表には含めず、注書きを付してください。	
	(記入例:※1「サバティカル取得中の教授1人を除く」)	

- 2 専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載してください。
- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入してください。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、 45分と記入してください。
- 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「一」を記入してください。
- 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合において、何らかの事由がある時は、そのことを欄外に付記してください。
- 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めてください。

4 専任教員の給与

(表4)

			専任教員俸給額	領(年収) (円)	(衣4)
学部・研究科		教 授	准 教 授	講師	助教
工学部	最 低	9, 780, 410	8, 017, 490	8, 255, 528	5, 715, 822
工子即	平均	12, 333, 315	10, 138, 236	9, 436, 085	6, 611, 287
システム理工学部	最 低	10, 613, 930	6, 965, 379	(該当なし)	5, 535, 900
ンハノム陸工子品	平均	12, 381, 592	9, 540, 106	(該当なし)	6, 231, 575
デザイン工学部	最 低	10, 767, 440	10, 600, 820	(該当なし)	(該当なし)
/ リイン工子的	平均	12, 259, 637	10, 600, 820	(該当なし)	(該当なし)
工学マネジメント	最 低	11, 186, 630	7, 973, 700	(該当なし)	(該当なし)
研究科	平均	11, 726, 783	7, 973, 700	(該当なし)	(該当なし)

- [注] 1 2010年1月から12月の1年間を対象として作成してください。
 - 2 年収は、諸手当を含めた前年の支給総額を記入してください。
 - 3 「最低」「平均」の記入にあたっては、上記1の期間途中での採用及び退職者は除いてください。

Ⅱ 教育内容・方法・成果 1 開設授業科目における専兼比率

(表5)

327 -Loo	24.4V			V14-51 -	731 ID 7775-51 ID	(衣 3)
字部	学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
			専任担当科目数 (A)	9. 0	19. 7	41. 7
		専門科目	兼任担当科目数(B)	0.0	3. 3	12.3
	機械工学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	85. 5%	77. 2%
	1双4从 工 于117		専任担当科目数 (A)	1.7	86.8	92. 7
		共通科目	兼任担当科目数(B)	4.3	88. 2	100. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	28. 9%	49.6%	48.0%
	機械機能工学科		専任担当科目数(A)	11. 27	20.0	38. 27
		専門科目 共通科目	兼任担当科目数(B)	1.73	5. 0	11.73
工学部			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	86. 7%	80.0%	76. 5%
구 1. bh			専任担当科目数(A)	1.2	87. 4	92. 7
			兼任担当科目数(B)	4.8	87.7	100.3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	20. 2%	49.9%	48.0%
			専任担当科目数(A)	12.0	28. 0	43.0
		専門科目	兼任担当科目数(B)	0.0	13. 0	16.0
	材料工学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	68.3%	72. 9%
	171 171 		専任担当科目数(A)	0.7	87. 9	92. 7
		共通科目	兼任担当科目数(B)	0.3	92. 1	100.3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	67. 0%	48.8%	48.0%

学部。	・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
			専任担当科目数(A)	9.7	12. 0	42. 72
		専門科目	兼任担当科目数 (B)	1. 3	0.0	5. 28
	戊田		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	88. 4%	100.0%	89. 0%
	応用化学科		専任担当科目数(A)	0.9	84. 3	92. 7
		共通科目	兼任担当科目数 (B)	1. 1	90. 7	100. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	46. 5%	48. 2%	48. 0%
	電気工学科	専門科目	専任担当科目数(A)	9. 13	8. 0	48. 13
			兼任担当科目数 (B)	1.88	1.0	11. 88
工学部			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	82. 9%	88.9%	80. 2%
上子前		共通科目	専任担当科目数(A)	4. 7	83. 6	92. 7
			兼任担当科目数 (B)	5. 3	85. 4	100. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	47. 2%	49. 4%	48. 0%
			専任担当科目数(A)	5. 5	31.0	48. 5
		専門科目	兼任担当科目数 (B)	1.5	0.0	5. 5
	通信工学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	78.6%	100.0%	89. 8%
	世 百 上 子作	共通科目	専任担当科目数(A)	2. 0	86. 6	92. 7
			兼任担当科目数 (B)	5. 0	87. 4	100. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	28. 2%	49.8%	48.0%

学部	・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
			専任担当科目数(A)	11. 14	29. 0	42. 14
		専門科目	兼任担当科目数 (B)	0.86	2. 0	4. 86
	電フエ学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	92. 8%	93. 5%	89. 7%
	電子工学科		専任担当科目数(A)	3. 0	85. 3	92. 7
		共通科目	兼任担当科目数 (B)	3. 0	87. 7	100. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	49. 4%	49. 3%	48. 0%
		専門科目	専任担当科目数(A)	4. 0	7. 0	56. 1
	土木工学科		兼任担当科目数 (B)	0.0	3. 0	18. 9
工学部			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	70.0%	74. 9%
上子前		共通科目	専任担当科目数(A)	1.0	87. 5	92. 7
			兼任担当科目数 (B)	2. 0	89. 5	99. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	34. 5%	49. 4%	48. 3%
			専任担当科目数(A)	12. 6	4. 7	45. 0
		専門科目	兼任担当科目数 (B)	2. 4	2. 4	15. 0
	建築学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	83. 9%	66. 6%	75. 0%
	建架子科	共通科目	専任担当科目数 (A)	0.0	88. 6	92. 7
			兼任担当科目数 (B)	0.0	92. 4	100. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	0.0%	48. 9%	48.0%

学部	・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
			専任担当科目数(A)	7. 71	26. 92	46.8
		専門科目	兼任担当科目数 (B)	4. 29	2. 08	18. 2
	建築工学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	64. 3%	92. 8%	72.0%
	连采工于付	共通科目	専任担当科目数(A)	0.0	88. 6	92. 7
			兼任担当科目数 (B)	0.0	92. 4	100. 3
工学部			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	0.0%	48. 9%	48.0%
工子的		専門科目	専任担当科目数(A)	11.0	7. 0	50.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	6. 0
	桂却工学 到		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	100.0%	89. 3%
	情報工学科	共通科目	専任担当科目数(A)	0.0	84. 5	92. 7
			兼任担当科目数(B)	0.0	90. 5	99. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	0.0%	48.3%	48. 3%

学部	学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
			専任担当科目数(A)	2.0	0.0	56. 0
		専門科目	兼任担当科目数(B)	0.0	0.0	7. 0
	電子情報システム学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	0.0%	88. 9%
		共通科目	専任担当科目数(A)	11	0.0	27. 75
			兼任担当科目数 (B)	3	0.0	15. 25
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	78.6%	0.0%	64. 5%
	機械制御システム学科	専門科目	専任担当科目数(A)	13. 94	0.0	38. 62
			兼任担当科目数 (B)	2. 06	0.0	5. 38
システム理工学部			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	87. 1%	0.0%	87. 8%
ンヘノム垤工子部		共通科目	専任担当科目数(A)	14. 0	0.0	31. 75
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	11. 25
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	0.0%	73.8%
			専任担当科目数(A)	8.0	0.0	45. 0
		専門科目	兼任担当科目数(B)	0.0	0.0	8. 0
	環境システム学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	0.0%	84. 9%
		共通科目	専任担当科目数(A)	10.0	0.0	27. 25
			兼任担当科目数 (B)	1.0	0.0	15. 75
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	90. 9%	0.0%	63. 4%

学部。	・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
			専任担当科目数(A)	1.0	0.0	56
		専門科目	兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	15
	生命科学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	0.0%	78.9%
		共通科目	専任担当科目数(A)	11.0	0.0	29. 75
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	13. 25
システム理工学部			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	0.0%	69. 2%
ンハノム垤工子部		専門科目	専任担当科目数(A)	9. 0	0.0	45. 0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
	数理科学科		専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	0.0%	100.0%
		共通科目	専任担当科目数(A)	16. 0	0.0	31. 75
			兼任担当科目数(B)	1.0	0.0	12. 25
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	94. 1%	0.0%	72. 2%

学部	· 学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
		共通基礎	専任担当科目数(A)	6. 7	0.0	35. 15
			兼任担当科目数 (B)	2.3	0.0	46. 85
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	74. 4	0.0%	42. 9
		共通専門	専任担当科目数 (A)	6	0.0	30. 7
デザイン工学部	デザイン工学科		兼任担当科目数 (B)	1	0.0	11. 3
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	85. 7	0.0%	73. 1
			専任担当科目数 (A)	10	0.0	36. 5
		専門教育	兼任担当科目数 (B)	5	0.0	20. 5
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	66. 7	0.0%	64

- [注] 1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。
 - 2 ここでいう「専任担当科目数」 には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めてください。
 - 3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付してください。その場合であっても、おおよそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入してください。
 - 4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
 - 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。
 - ①同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。
 - ②複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。
 - 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください。 (例:専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります)。

(表5)

学部	・学科			必修科目	選択科目	全開設授業科目
			専任担当科目数(A)	39. 0	86. 4	125. 4
	電気電子情報工学専攻	専門教育	兼任担当科目数(B)	0.0	0.6	0.6
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	99. 3%	99. 5%
			専任担当科目数(A)	6. 0	29. 0	35.0
	材料工学専攻	専門教育	兼任担当科目数(B)	0.0	2.0	2.0
			専兼比率 % (A/ (A+B) *100)	100.0%	93. 5%	94.6%
		専門教育	専任担当科目数 (A)	13. 0	39. 0	52.0
	応用化学専攻		兼任担当科目数(B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A/ (A+B) *100)	100.0%	100.0%	100.0%
	機械工学専攻	専門教育	専任担当科目数(A)	26. 0	49. 0	75. 0
理工学研究科			兼任担当科目数(B)	0.0	3. 0	3.0
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	94. 2%	96. 2%
		専門教育	専任担当科目数(A)	26. 0	64.3	90. 3
	建設工学専攻		兼任担当科目数 (B)	0.0	14. 7	14.7
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	81.4%	86.0%
			専任担当科目数(A)	22. 0	37.0	59. 0
	システム理工学専攻	専門教育	兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A/ (A+B) *100)	100.0%	100.0%	100.0%
	全専攻共通	専門教育	専任担当科目数(A)	0.0	9. 0	9.0
			兼任担当科目数(B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A/ (A+B) *100)	0.0%	100.0%	100.0%

(表5)

学邨	学科			必修科目	選択科目	全開設授業科目
1_hh	771			2019年日	送八十日	主用队以未行口
			専任担当科目数 (A)	5. 0	0.0	5. 0
	地域環境システム専攻	専門教育	兼任担当科目数(B)	0.0	0.0	0.0
理工学研究科			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	0.0%	100.0%
<u> </u>			専任担当科目数(A)	7. 0	0.0	7. 0
t t	機能制御システム専攻	専門教育	兼任担当科目数(B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	0.0%	100.09

学部・	・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
		専任担当科目数(A)	3. 0	4.0	35. 2	
工学マネジメント研 究科	工学マネジメント研 究科 工学マネジメント専攻	専門教育	兼任担当科目数(B)	0.0	0.0	21.8
			専兼比率 % (A/(A+B)*100)	100.0%	100.0%	61.8%

- 「注〕1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。
 - 2 ここでいう「専任担当科目数」 には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めてください。
 - 3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付してください。その場合であっても、おおよそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入してください。
 - 4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
 - 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。
 - ①同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。
 - ②複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。
 - 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください。 (例:専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります)。

2 単位互換協定に基づく単位認定の状況

(表6)

		⇒ 7 → → */ */ .	他之	大学	短期	大学	1人当たり	
学部	学 科	認定者数 (A)	認定単位約	総数 (B)	認定単位約	総数(C)	平均認定 単位数	
		(11)	専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	(B+C) $/A$	
	機械工学科	2	0	4	0	0	2. 0	
	機械機能工学科	1	0	2	0	0	2.0	
	材料工学科	1	0	2	0	0	2.0	
	電気工学科	2	0	4	0	0	2.0	
工 类如	通信工学科	1	0	2	0	0	2.0	
工学部	電子工学科	1	0	2	0	0	2.0	
	土木工学科	1	0	2	0	0	2.0	
	建築学科	2	0	4	0	0	2. 0	
	建築工学科	4	0	8	0	0	2. 0	
	+	15	0	30	0	0		
	電子情報システム学科	2	0	4	0	0	2.0	
	生命科学科	2	0	4	0	0	2. 0	
システム理工学部								
	=+	4	0	8	0	0	2.0	
デザイン工学部	デザイン工学科	0	0	0	0	0	0.0	
Ē	 	0	0	0	0	0	0.0	
合	計	19	0	38	0	0	2. 0	

海外協定締結校 短期語学留学プログラム2010年度実績:カリフォルニア大学アーバイン校

(表6)

~ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		認定者数		大学		大学	1 人当たり 平均認定
学部	学 部 ・ 学 科		認定単位総数 (B)		認定単位総数(C)		単位数
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	(B+C) /A
理工学研究科		1	5	0	0	0	5
Ĭ	計		5	0	0	0	
工学マネジメント 研究科	工学マネジメント専攻	12	34	0	0	0	2.8
i i	H	12	34	0	0	0	2.8
合	計	13	39	0	0	0	3.0

- [注] 1 他大学または短期大学との単位互換協定に基づき単位認定を行っているものを記載してください。
 - 2 2010年度の実績を記入してください。

3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況

(表7)

			大学・短力	大・高専等	そ0	り他	1 人当たり平均
学部	· 学 科	認定者数 (A)	認定単位	滋 (B)	認定単位数(C)		認定単位数
		(11)	専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	(B+C) / A
	機械工学科	5	6	14	0	14	6.8
	機械機能工学科	2	6	2	0	2	5.0
	材料工学科	1	0	0	0	2	2.0
工学部	電子工学科	2	0	0	0	4	2.0
	建築学科	2	0	0	0	4	2.0
	建築工学科	3	0	0	5	8	4.3
	情報工学科	2	0	0	0	6	3.0
	計	17	12	16	5	40	4.3
	生命科学科	3	10	52	0	0	20.7
システム理工学部							
	計		10	52	0	0	20.7
デザイン工学部		0	0	0	0	0	0.0
	計	0	0	0	0	0	0.0
合	計	20	22	68	5	40	6.8

[※] 生命科学科の学外単位認定は追加合格による2010年度前期他大学での取得単位に関する本学での単位認定

(表7)

		=== 	大学・短え	大・高専等	その	の他	1 人当たり平均
学部	• 学 科	認定者数 (A)	認定単位	数 (B)	認定単位	数 (C)	認定単位数
		(11)	専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	(B+C) /A
	機械工学科	1	0	2	0	0	2.0
工学部	機械機能工学科	1	0	6	0	0	6. 0
丁 <u>↓</u> 型)	材料工学科	1	0	2	0	0	2.0
	電気工学科	1	0	6	0	0	6. 0
	計	4	0	16	0	0	4.0
	機械制御システム学科	2	2	2	0	0	2.0
システム理工学部							
	計	2	2	2	0	0	2.0
	デザイン工学科	1	0	2	0	0	2.0
デザイン工学部							
	計 	1	0	2	0	0	
合	合 計		2	20	0	0	3.1

(表7)

	和中大火	大学・短さ	大・高専等	その	つ他	1人当たり平均
学 部 ・ 学 科	認定者数 (A)	認定単位	数 (B)	認定単位	数 (C)	認定単位数
	(11)	専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	(B+C) /A
工学マネジメント 研究科 工学マネジメント専具	女 0	0	0	0	0	0
<u> </u>	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0

- [注] 1 原則として、大学設置基準第29条及び第30条で規定された「大学以外の教育施設等における学修」と「入学前の既修得単位等の認定」に該当するものを記載してください。 ただし、上記には該当しないものの、単位互換協定以外で学生が国内外の大学において履修した授業科目の単位を自大学の単位として認定している場合は、本表の「大学・短大・高専等」欄に含めてください。
 - 2 「大学・短大・高専等」欄には、大学、短期大学または高等専門学校の専攻科における学修を、「その他」欄には、大学設置基準第29 条第1項の規定により、大学が単位を与えることのできる学修を定める件」(平成19年文部科学省告示第146号)に定められた学修を 記載してください。
 - 3 2010年度の実績を記入してください。
 - 4 編入学生については、本表に含めないでください。

4 卒業判定

(表8)

, N.C.	her W. A.V.		2008年度			2009年度			2010年度	
字	部・学科	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
	機械工学科	129	123	95	107	97	91	139	122	88
	機械機能工学科 (機械工学第二学科)	114	109	96	125	119	95	109	104	95
	材料工学科	126	114	90	108	98	91	107	95	89
	応用化学科	112	101	90	103	96	93	104	96	92
工学部	電気工学科	116	103	89	120	99	83	116	101	87
⊥ 予司)	通信工学科	128	118	92	97	80	82	127	99	78
	電子工学科	105	96	91	97	82	85	143	125	87
	土木工学科	119	107	90	102	95	93	112	106	95
	建築学科	149	141	95	119	106	89	129	115	89
	建築工学科	138	124	90	127	118	93	112	106	95
	情報工学科	128	111	87	128	109	85	150	128	85
	計	1, 364	1, 247	91	1, 233	1,099	89	1, 348	1, 197	89
	電子情報システム学科	161	123	76	142	114	80	125	102	82
システム理工学部 (システム工学	機械制御システム学科	90	79	88	89	77	87	100	85	85
部)	環境システム学科	104	88	85	97	81	84	98	86	88
	生命科学科	_		_	-	_	_	_		
	in the second	355	290	82	328	272	83	323	273	85

[[]注] 「卒業予定者」とは、毎年度5月1日における当該学部の最終学年に在籍する学生を指します。

[※]数理科学科、デザイン工学科は未完成学科のため記載なし

5 大学院における学位授与状況

(表9)

													(表 9)
			2006	年度	2007	年度	2008	年度	2009	年度	2010	年度	備考
研究科	専攻		修了予定 者 数	学位授与 数	修了予定 者 数	学位授与 者 数	修了予定 者 数	学位授与 者 数	修了予定 者 数	学位授与 者 数	修了予定 者 数	学位授与 者 数	
		修 士 博士(前期)	115	114	114	111	116	115	126	116	109	106	
	電気電子情報専攻	博士(課程)											
	电双电】旧拟计久	博士(論文)											
		専門職学位											
		修 士 博士(前期)	30	29	29	28	44	43	31	30	40	40	
	材料工学東政	博士(課程)											
	材料工学専攻博	博士(論文)											
工学研究科		専門職学位											
그구씨/네시		修 士 博士(前期)	19	19	22	20	15	15	25	24	20	20	
	応用化学専攻	博士(課程)											
		博士(論文)											
	Ę	専門職学位											
	機械工学専攻	修 士 博士(前期)	88	85	86	82	67	66	68	66	90	89	
		博士(課程)											
		博士(論文)											
		専門職学位											

			2006	年度	2007	'年度	2008	年度	2009	年度	2010	年度	備考
研究科	・専攻		修了予定 者 数	学位授与 者 数	修了予定 者 数	学位授与者 数	修了予定 者 数	学位授与 者 数	修了予定 者 数	学位授与 数	修了予定 者 数	学位授与 者 数	
		修 士 博士(前期)	83	81	71	66	99	95	96	88	108	99	
	建設工学専攻	博士(課程)											
	建取工子导攻	博士(論文)											
		専門職学位											
	工学研究科 地域環境システム専攻	修 士 博士(前期)											
工学研究科		博士(課程)	5	4	10	7	12	7	15	8	15	4	
	200000000000000000000000000000000000000	博士(論文)		3		4		4		1		1	
		専門職学位											
		修 士 博士(前期)						/					
	機能制御システム専攻	博士(課程)	5	2	8	5	14	8	10	6	8	5	
		博士(論文)		5		4		3		0		2	
		専門職学位											
		修 士 博士(前期)											
工学マネジメント研究科	丁学マネジメント重功	博士(課程)											
	(五) (170) (1 4次	博士(論文)						/					
		専門職学位	25	24	23	23	21	20	14	14	8	7	

- [注] 1 「修了予定者」欄には、留年者も含め、当該年度修了予定の在籍学生数を記入してください。
 - 2 当該研究科もしくは専攻、課程が最近開設され、そのために学位授与該当者がいない場合は、備考欄にその開設年月日を記載してください。

6 就職・大学院進学状況

(表10)

₩ 4 0	進	11夕	9000年度	9000年 座	(女10)
学部	進	路	2008年度	2009年度	2010年度
		民間企業	812	588	631
	就職	官公庁	33	32	45
	承 ८4氏	教員	3	3	5
		上記以外	2	1	0
工学部		自大学院	262	361	388
	進学	他大学院	57	41	47
		上記以外	12	16	12
	その他		66	57	69
	合 計		1, 247	1, 099	1, 197
		民間企業	169	147	137
	就職	官公庁	6	8	8
	承 ८4氏	教員	0	0	0
) W		上記以外	0	0	0
システム理工学部 (システム工学部)		自大学院	87	88	98
(クハノム工子師)	進学	他大学院	10	13	7
		上記以外	1	2	1
	その他	•	17	14	22
	合 計		290	272	273

7 国家試験合格率

該当なし

(表11)

学 部・学 科	国家試験の名称	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率(%) B/A*100

8 公開講座の開設状況

(表12)

																	(2(1)
	大学		学 部	年間	開設講座	数(A)	募集力	人員(延~	ヾ数)	参加:	者(延べ	数) (B)		講座当たり 均受講者 B/A		備	考
	研	究	科	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度		
I	学マネ	ジメン	卜研究科	0	2	3	0	420	435	0	170	160	0.0	85. 0	53. 0		
	浦工業大 オープン		構座 カレッジ)	14	27	38	545	1, 049	1, 215	377	528	852	26. 9	19. 6	22. 4		
		計		14	29	41	545	1, 469	1,650	377	698	1, 012	26. 9	24. 1	24. 7		

- [注] 1 ここでいう公開講座とは、大学が社会人などを対象に開講する授業や、授業に匹敵する内容の講座です。
 - 2 シンポジウム、講演会は含めないでください。

9 学生の国別国際交流

(表13)

国 名	マレーシア		ベトナム		インド	ネシア	タ	イ	中	玉	そ(の他	合	計
学部・研究科	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派 遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派 遣	受け入れ	派 遣	受け入れ	派 遣	受け入れ
工学部		3										1	0	4
システム理工学部		9											0	9
デザイン工学部													0	0
理工学研究科		13		8		4		7		2	7		7	34
工学マネジメント研究科													0	0
1	0	25	0	8	0	4	0	7	0	2	7	1	7	47

- [注]1 交流協定を締結している海外の大学との状況を中心に、主だった5カ国とその他に分けて記載してください。
 - 2 学部・大学院研究科ごとに、国別に派遣・受け入れ学生数を記入してください。
 - 3 2011年5月1日現在で、6カ月以上の期間を要する学生数とします。

10 教員・研究者の国際学術研究交流

(表14)

													(衣14)
				派	遣					受け	入れ		
学部 • 研究科等		2008	年度	2009	年度	2010	年度	2008	3年度	2009	年度	2010	年度
		短 期	長 期	短 期	長 期	短期	長 期	短期	長期	短期	長 期	短期	長 期
学長	新規	4		3		3							
于 戊	継続												
工学部	新規	145	1	138		162							
上子司)	継続												
システム理工学部	新規	72	1	73		104							
	継続												
デザイン工学部	新規			13		34							
(2009年度より)	継続												
油工学证 体科	新規												
理工学研究科	継続												
工学マネジメント研究科	新規	11		5		5							
工子マインメント研允科	継続												
7. M/h	新規			7		14							
その他	継続												
∌L	新規	232	2	239		322							
計	継続												

- ※ 学術研究を中心とした交流以外に、FD活動の調査・研究等の教育活動ならびに協定に基づく交流についても人数に加えています。
- ※ その他には、先端工学研究機構、教育支援センター、学長室シニア教員を記しています。
- [注] 1 派遣、受け入れとも、1年未満のものを「短期」とし、それ以上を「長期」としてください。
 - 2 各派遣者及び受け入れ者について、派遣及び受け入れが複数年度にわたる場合、初年度については「新規」欄に、次年度以降は「継続」欄に 人数を記入してください。
 - 3 旅費・滞在費等の経費負担が私費によるものも含め、全ての派遣者及び受け入れ者について記入してください。

Ⅲ 学生の受け入れ

1 学部・学科・研究科・専攻の退学者数

(表15)

214 Apr	2)		6	2008年度	Ę			2	2009年度	F Z			6	2010年度		表15)
学部	学科	1年次		3年次		合計	1年次				合計	1年次		3年次		合計
	機械工学科	1	6	1	2	10	1	6	3	1	11	0	6	4	2	12
	機械機能工学科 (機械工学第二学科)	1	3	4	0	8	1	3	1	1	6	4	7	1	0	12
	材料工学科	2	2	3	0	7	0	1	1	5	7	0	2	0	1	3
	応用化学科	6	4	2	2	14	3	2	7	3	15	0	3	6	0	9
	電気工学科	2	2	2	3	9	0	4	2	6	12	1	3	3	4	11
工学部	通信工学科	3	0	0	2	5	1	3	5	2	11	3	2	2	4	11
	電子工学科	4	4	2	2	12	0	5	5	1	11	0	6	4	3	13
	土木工学科	2	1	0	1	4	1	3	1	4	9	2	5	1	0	8
	建築学科	2	3	0	1	6	1	2	2	1	6	0	2	1	3	6
	建築工学科	4	1	0	3	8	1	5	4	2	12	3	1	0	1	5
	情報工学科	4	6	2	4	16	2	5	2	2	11	0	6	3	3	12
	計	31	32	16	20	99	11	39	33	28	111	13	43	25	21	102
	電子情報システム学科	3	9	5	12	29	3	8	6	4	21	2	5	7	2	16
	機械制御システム学科	1	2	4	3	10	1	2	2	3	8	1	7	5	3	16
システム理工学部	環境システム学科	1	1	0	3	5	0	0	1	3	4	2	1	2	2	7
	生命科学科	3		_		3	1	2	-	_	3	1	3	2	_	6
	数理科学科			_	•		1		-		1	2	0	-	_	2
	計	8	12	9	18	47	6	12	9	10	37	8	16	16	7	47
デザイン工学部	デザイン工学科			_			3		-		3	3	0	-	=	3
	計		-				3		-		3	3	0	-	_	3
合	計	39	44	25	38	146	20	51	42	38	151	24	59	41	28	152

[[]注]1 退学者数には、除籍者も含めてください。

² 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表してください。

(表15)

TIT the CV	キン		6	2008年度	Ę			6	2009年度	F.			6	2010年度		1(10)
研究科	専攻	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
	電気電子情報工学専攻	3	2	_		5	0	3		_	3		1	_	_	1
	材料工学専攻	0		_		0	0	1	-	_	1		1	_	_	1
工学研究科 (修士課程)	応用化学専攻	0		_	_	0	1	1		_	2		1	_	_	1
	機械工学専攻		1	-	_	1	2	1		_	3	1	3	-	_	4
	建設工学専攻		2	1		6	5	1		_	6	2	6	-	_	8
工学研究科	地域環境システム専攻	0	1	0		1	0	0	1	_	1			4	_	4
(博士課程)	機能制御システム専攻		0	1		1	1	0	3	_	4		2	1	_	3
Ē	計	7	6	1	_	14	9	7	4	_	20	3	14	5	_	22
工学マネジメント研究科	- 工学マネジメント専攻	0	0			0	0	0	\setminus		0					0
Ē	+	0	0			0	0	0			0	0	1			0
合	合 計		6	1		14	9	7	4		20	3	15	5		22

[[]注]1 退学者数には、除籍者も含めてください。

² 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表してください。

IV 学生支援

1 奨学金給付・貸与状況

(表16)

							(衣10)	
奨学金の名称	学内・学外 の別	給付・貸与 の別	支給対象 学生数 (A)	在籍学生 総数 (B)	在籍学生数に 対する比率 A/B*100	支給総額(C)	1件当たり支給額 C/A	
芝浦工業大学後援会自活支援奨学金	学内	貸与	83	7417	1. 119050829	¥24, 900, 000	¥300, 000	
芝浦工業大学後援会国外研修奨学金	学内	貸与	5	7417	0. 067412701	¥1, 250, 000	¥250, 000	
芝浦工業大学後援会国外留学支援奨学金	学内	貸与	0	7417	0	¥0	¥0	
芝浦工業大学後援会語学研修支援奨学金	学内	貸与	0	7417	0	¥0	¥0	
芝浦工業大学後援会課外活動支援奨学金	学内	貸与	0	7417	0	¥0	¥0	
芝浦工業大学奨学金	学内	貸与	351	7417	4. 732371579	¥206, 400, 000	¥588, 034	
芝浦工業大学特別奨学金	学内	貸与	9	7417	0. 121342861	¥9, 283, 000	¥1, 031, 444	
芝浦工業大学緊急時奨学金	学内	貸与	0	7417	0	¥0	¥0	
芝浦工業大学血縁者学費等免除	学内	給付	43	7417	0. 579749225	¥12, 020, 000	¥280, 000	
芝浦工業大学創立80周年記念 有元史郎奨学金	学内	給付	4	7417	0. 05393016	¥1, 120, 000	¥280, 000	
芝浦工業大学創立80周年記念 松縄孝奨学金	学内	給付	20	7417	0. 269650802	¥2, 000, 000	¥100, 000	
芝浦工業大学育英奨学金	学内	給付	46	7417	0. 620196845	¥44, 300, 000	¥963, 043	
日本学生支援機構第一種 学部	学外	貸与	554	7417	7. 469327221	¥376, 344, 000	¥679, 321	
日本学生支援機構第二種 学部	学外	貸与	1292	7417	17. 41944182	¥1, 086, 840, 000	¥841, 207	
財団法人 中西奨学金	学外	給付	1	7417	0. 01348254	¥324, 000	¥324, 000	
財団法人 福岡育英会	学外	給付	1	7417	0. 01348254	¥300, 000	¥300, 000	
財団法人 日揮・実吉奨学金	学外	給付	1	830	0. 01348254	¥600, 000	¥600, 000	
財団法人 戸田育英財団奨学金	学外	給付	3	7417	0. 04044762	¥1, 080, 000	¥360, 000	
財団法人 守谷育英会奨学金	学外	給付	1	7417	0. 01348254	¥420, 000	¥420, 000	
社団法人 建築業協会奨学金	学外	給付	2	7417	0. 240963855	¥240, 000	¥120, 000	
		•	•	•		•	•	

奨学金の名称	学内・学外 の別	給付・貸与 の別	支給対象 学生数 (A)	在籍学生 総数 (B)	在籍学生数に 対する比率 A/B*100	支給総額(C)	1件当たり支給額 C/A
公益法人 オーディオテクニカ奨学会	学外	給付	1	830	0. 120481928	¥240, 000	¥240, 000
生活福祉資金 教育支援資金 (大田区)	学外	貸与	1	7417	0. 01348254	¥420, 000	¥420, 000
茨城県奨学資金	学外	貸与	3	7417	0. 04044762	¥1, 296, 000	¥432, 000
芝浦工業大学私費外国人留学生授業料減免事業 学部	学内	給付	24	43	47. 05882353	¥8, 760, 000	¥365, 000
芝浦工業大学私費外国人留学生授業料減免事業 大学院	学内	給付	5	31	0. 602409639	¥1, 625, 000	¥325, 000
日本国際教育協会(学習奨励費)学部	学外	給付	4	51	7. 843137255	¥2, 304, 000	¥576, 000
日本国際教育協会(学習奨励費)大学院	学外	給付	2	32	6. 25	¥1, 560, 000	¥780, 000
財団法人 日揮実吉奨学会在日留学生奨学金	学外	給付	2	83	2. 409638554	¥500, 000	¥250, 000
財団法人 高山国際教育財団	学外	給付	1	83	1. 204819277	¥1, 440, 000	¥1, 440, 000
財団法人 里見奨学会	学外	給付	1	83	1. 204819277	¥720, 000	¥720, 000
国費外国人留学生	学外	給付	18	83	21. 68674699	¥28, 866, 000	¥1, 603, 667
芝浦工業大学大学院奨学金	学内	貸与	103	891	12. 40963855	¥91, 464, 000	¥888, 000
芝浦工業大学大学院修士課程貸与奨学金	学内	貸与	115	830	13. 85542169	¥138, 000, 000	¥1, 200, 000
芝浦工業大学大学院修士課程給付奨学金	学内	給付	66	830	7. 719298246	¥49, 500, 000	¥750, 000
芝浦工業大学創立80周年記念· 大学院修士課程給付奨学金	学内	給付	69	855	61. 60714286	¥20, 700, 000	¥300, 000
芝浦工業大学大学院建設系社会人学生特別給付奨学金	学内	給付	0	112	0	0	¥0
大本修外国人留学生奨学金	学内	給付	1	3	3. 225806452	¥100,000	¥100, 000
日本学生支援機構奨学金	学内	貸与	230	891	25. 81369248	¥223, 944, 000	¥973, 670
芝浦工業大学専門職大学院給付奨学金	学内	給付	12	25	48	¥3, 600, 000	¥300, 000
芝浦工業大学専門職大学院奨学金	学内	貸与	10	25	40	¥12, 000, 000	¥1, 200, 000
芝浦工業大学海外留学奨励金	学内	給付	12	830	1. 445783133	¥1, 295, 000	¥107, 917
芝浦工業大学海外留学支援金	学内	給付	5	830	0. 561167228	¥1, 500, 000	¥300, 000

- [注] 1 2010年度実績をもとに作表してください。
 - 2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。
 - 3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院 の在籍学生総数を記載してください。
 - 4 日本学生支援機構による奨学金も記載してください。

2 学生相談室利用状況

(表17)

施設の名称	専任 非常勤 スタッフ スタッフ 数 数	週当たり	年間	開室時間	年間相談件数			備考	
			開室日数	開室日数	用主时间	2008年度	2009年度	2010年度	加 与
学生相談室		5	5	191	10:00~18:00%	696	729	1061	臨床心理士:3名

- [注] 1 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類(医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等)を備考欄または欄外に記載してください。
 - 2 年間相談件数は、延べ数を記載してください。

※開室時間は基本10:00~18:00であるが、校舎および曜日により多少設定が異なる。また学生の休み期間には別に設定している。

大宮校舎 月曜 10:00~18:00

火曜 10:30~16:30

水曜 10:00~18:00

木曜 10:00~18:00

金曜 10:00~18:00

豊洲校舎 月曜 10:00~17:00

火曜 10:00~17:00

水曜 10:00~17:00

木曜 10:00~17:00

金曜 10:00~17:00

芝浦校舎 火曜 13:00~17:00

V 教育研究等環境

3 専任教員の研究費

(表20)

						(320)
学部・研究科等	総 額(A)	総額(B) (除、講座・研究室等 の共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人 当たりの額 ① (A/C)	教員1人 当たりの額 ② (B/C)	備 考
工学部	491, 812, 744	67, 769, 733	170	2, 893, 016	398, 645	
システム理工学部	165, 055, 518	22, 923, 833	68	2, 427, 287	337, 115	
デザイン工学部	52, 405, 429	8, 402, 609	18	2, 911, 413	466, 812	
工学研究科	153, 491, 959	49, 927, 159	0	_	_	工学研究科は学部と兼担のため (C) は0人としている。 総額 (B) : 教員個人ではなく研究センターに充てた資金=院重点
工学マネジメント研究科	3, 162, 595	454, 648	7	451, 799	64, 950	
計	865, 928, 245	149, 477, 982	263	3, 292, 503	568, 357	

- [注] 1 2010年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2010年度の人数(助手を除く)を記入してください。
 - 2 研究費総額(A)には、学科、研究室等ごとに支給される研究費も含めて記入してください。ただし、間接経費(水道光熱費、人件費等)は 除いてください。また、競争的な研究費も含めないでください。
 - 3 研究費総額(B)には、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費(図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等)を記入してください。
- ※1) 総額(A) =表23「学内研究費総額」 表21「専任教員の研究旅費」
- ※2) 総額(B) =表23(学内共同研究費) 表21のうち学内共同研究(プロ研等)にかかる旅費(表21の別紙)

4 専任教員の研究旅費

(表21)

学郊•研究科学	学部・研究科等		留学	国内	留学	学会等は	出張旅費	備考
于明、彻九科寺		長期	短期	長期	短期	国外	国内	加 与
工学部	総額	0	0	0	0	9, 790, 446	17, 219, 850	【国外留学】 ①種類
→ ↑ → ₩	支給件数	0	0	0	0	44	424	1) 第1種 国内・国外の諸機関から招へい又は要請に より行う研究、調査 2)第2種 公務による留学、教員の自主的教育・研究、 調査
システム理工学部	総額	0	3, 000, 000	0	0	7, 098, 611	8, 289, 573	調査 ②受給資格:本法人の専任教員として引き続き3年以上 勤務した者 ③支給額上限
▼ // / // // // //	支給件数	0	2	0	0	26	199	1) 第1種 留学に必要な経費(交通費、日当、宿泊料、研究費等)を支給し、その額は、総務・財務担当理事が決定。ただし、本法人以外の機関から旅費が支弁され
デザイン工学部	総額	0	0	0	0	1, 339, 539	2, 173, 573	る場合は、その都度総務・財務担当理事が勘案して決定。 2) 第2種 150万円以内とする。
ノリイン 工子部	支給件数	0	0	0	0	7	54	【国外出張】 ①種類 1)第1種 本法人の用務による出張 2)第2種 国内・国外の諸機関からの要請(招へい、国
工学研究科	総額	0	0	0	0	2, 786, 120	1, 667, 930	際会議の代表、講演等)による出張 3)第3種 専任教員の教育・研究活動のための出張(国 際会議等で採択された論文に対する研究発表、教育研
	支給件数	0	0	0	0	9	34	完上必要な調査、その他研修等) ②受給資格:本法人の専任教員 ③支給額の上限 1)第1種 総務・財務担当理事の決裁を経て学校法人
工学マネジメント	総額	0	0	0	0	0	23, 840	芝浦工業大学旅費規程に定める旅費を支給。ただし、 本法人以外の機関から旅費が支弁される場合は、その 都度総務・財務担当理事が勘案して決定。
研究科	支給件数	0	0	0	0	0	1	2) 第2種及び第3種 50万円(ただし滞在日数の上限は 14日間) 【国内出張】 ①受給資格:本法人専任教員の公務による出張
計	総 額	0	3, 000, 000	0	0	21, 014, 716	29, 374, 766	①支給資格: 本法人等社教員の公務による出版 ②支給額の上限:主張に要する経費(交通費、日当、 宿泊料)※日当および宿泊料は本法人の支給基準によ る。
н	支給件数	0	2	0	0	86	712	'a'o

- [注] 1 2010年度の実績をもとに作表してください。
 - 2 教員研究旅費には、前表「3 専任教員の研究費(実績)」は含めないでください。
 - 3 それぞれの研究旅費の支給条件(例えば、受給資格、支給額の上限等)を備考欄に注記してください。
 - 4 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とします。
- ※1) 学会等出張旅費=学科予算、プロ研、エスアイテック、院重点のもの
- ※2) 総額欄:国外=国外研究費、国内=研究旅費 支給件数=摘要 財務データから抽出

5 学内共同研究費

(表22)

大学・学部・大学院研究科等	総額	利用件数	備考
工学部	73, 860, 112	70	
システム理工学部	29, 349, 949	31	
デザイン工学部	9, 463, 603	10	
工学研究科	49, 927, 159	6	大学院重点研究予算
工学マネジメント研究科	454, 648	1	
™ <u>+</u>	163, 055, 471	118	

- [注] 1 2010年度の実績を記入してください。
 - 2 ここでいう「学内共同研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される競争的な研究費(いわゆる学内科研費)を指します。
 - 3 研究費に旅費が含まれている場合、これを除く必要はありません。
 - 4 総額の合計は、教員研究費内訳(表23)中の学内共同研究費の合計と一致します。
- ※1) プロ研、エスアイテック、院重点が対象

6 教員研究費内訳

(表23)

			2008年		2009	年度	2010	年度	
学部・研究科等		研究費の内訳	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	
工学部		研究費総額	972, 922, 692	100%	1, 048, 824, 306	100%	989, 396, 463	100%	
	学	栓吊研究質 (教員当り積算校費総 類)	311, 760, 785	32.0%	300, 183, 162	28. 6%	312, 587, 795	31.6%	
		学内共同研究費	95, 632, 796	9.8%	80, 024, 106	7.6%	73, 860, 112	7. 5%	
	内	その他	247, 100, 497	25. 4%	233, 693, 216	22. 3%	132, 375, 133	13.4%	
	学	科学研究費補助金	91, 230, 000	9.4%	97, 238, 300	9.3%	121, 949, 000	12.3%	
		学	政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0%	24, 288, 904	2.3%	54, 792, 575	5. 5%
			民間の研究助成財団 等からの研究助成金	26, 234, 599	2.7%	27, 894, 366	2.7%	21, 104, 730	2. 1%
				奨学寄附金	31, 350, 076	3. 2%	25, 528, 784	2.4%	26, 346, 150
	外	受託研究費	95, 816, 072	9.8%	189, 551, 515	18. 1%	175, 875, 585	17.8%	
		共同研究費	44, 234, 752	4. 5%	35, 928, 424	3.4%	29, 713, 863	3.0%	
		その他	29, 563, 115	3.0%	34, 493, 529	3.3%	40, 791, 520	4. 1%	

			2008年	F 度	2009	年度	2010	年度			
学部・研究科等	学部・研究科等 研究		研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)			
システム理工学部		研究費総額	261, 743, 767	100%	296, 056, 463	100%	276, 911, 652	100%			
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	150, 748, 897	57.6%	156, 413, 850	52. 8%	139, 104, 204	50. 2%			
		学内共同研究費	28, 849, 786	11.0%	38, 308, 921	12.9%	29, 349, 949	10.6%			
	内	その他	11, 546, 589	4.4%	6, 035, 171	2.0%	11, 989, 549	4.3%			
		科学研究費補助金	23, 800, 000	9.1%	42, 304, 000	14. 3%	43, 360, 000	15. 7%			
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	2, 778, 000	1.1%	7, 616, 215	2.6%	17, 181, 178	6.2%			
	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	27, 495, 120	10.5%	19, 815, 670	6. 7%	1, 662, 042	0.6%			
					奨学寄附金	1, 890, 782	0.7%	2, 819, 922	1.0%	18, 475, 978	6.7%
	外	受託研究費	10, 602, 883	4.1%	14, 637, 292	5.0%	5, 094, 670	1.8%			
		共同研究費	904, 047	0.3%	3, 899, 126	1.3%	6, 589, 259	2.4%			
		その他	3, 127, 663	1.2%	4, 206, 296	1.4%	4, 104, 823	1.5%			

			2008年		2009	年度	2010	年度		
学部・研究科等		研究費の内訳	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に 対する割合 (%)		
デザイン工学部		研究費総額	_	_	72, 004, 840	100%	73, 313, 635	100%		
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	_	_	37, 543, 575	52. 1%	42, 691, 547	58. 2%		
		学内共同研究費	_	_	2, 990, 504	4.2%	9, 463, 603	12.9%		
	内	その他	ı		1, 364, 493	1.9%	3, 763, 391	5. 1%		
	学	科学研究費補助金	_	_	1, 365, 000	1.9%	3, 380, 000	4.6%		
				政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	-	_	739, 207	1.0%	1, 667, 554	2.3%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	_	_	0	0.0%	0	0.0%		
		奨学寄附金	ı		0	0.0%	2, 495, 000	3.4%		
	外	受託研究費	ı		28, 002, 061	38. 9%	8, 821, 205	12.0%		
		共同研究費	-	_	0	0.0%	774, 285	1.1%		
		その他	_	_	0	0.0%	257, 050	0.4%		

			2008年	F 度	2009	年度	2010	年度
学部・研究科等		研究費の内訳	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)
工学研究科		研究費総額	157, 033, 448	100%	162, 185, 187	100%	188, 416, 038	100%
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	93, 505, 119	59. 5%	93, 520, 856	57.7%	105, 185, 756	55. 8%
		学内共同研究費	30, 746, 279	19.6%	35, 017, 995	21.6%	49, 927, 159	26. 5%
	内	その他	1, 369, 926	0.9%	1, 599, 670	1.0%	2, 833, 094	1.5%
		科学研究費補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	31, 412, 124	20.0%	32, 046, 666	19.7%	30, 470, 029	16. 2%
	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		奨学寄附金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	外	受託研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

	1							(衣(3)		
			2008年	F.度	2009	年度	2010	年度		
学部・研究科等	学部・研究科等研究費の内		研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)	研究費(円)	研究費総額に 対する割合 (%)		
工学マネジメント研究科		研究費総額	15, 040, 718	100%	10, 877, 249	100%	6, 466, 263	100%		
	学	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	3, 292, 235	21. 9%	5, 100, 764	46. 9%	2, 731, 787	42. 2%		
		学内共同研究費	3, 500, 000	23. 3%	2, 246, 596	20.7%	454, 648	7.0%		
	内	その他	3, 105, 140	20.6%	0	0.0%	0	0.0%		
		科学研究費補助金	4, 906, 995	32.6%	1, 495, 000	13.7%	1, 170, 000	18. 1%		
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	89, 388	1.4%		
	学	学	学	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	236, 348	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
		奨学寄附金	0	0.0%	2, 034, 889	18.7%	2, 020, 440	31. 2%		
	外	受託研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
		共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		

7 科学研究費の採択状況

(表24)

									(42,44)					
		科 学 研 究 費												
学部・研究科等		2008年度			2009年度			2010年度						
क्ता भागास	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100					
工学部	76	15	20	74	15	20	87	15	17					
システム理工学部	21	3	14	26	8	31	30	8	27					
デザイン工学部	0	0	0	1	0	0	8	2	25					
工学研究科	1	0	0	5	0	0	5	0	0					
工学マネジメント研究科	2	2	100	0	0	0	2	0	0					
計	100	20	20	106	23	22	132	25	19					

- [注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。
 - 2 採択件数には、当該年度新規に採択された件数のみをあげ、前年度からの継続分は含めないでください。
- ※1) 申請件数は新規のもの
- ※2) 採択率は小数点以下四捨五入

8 学外からの研究費

(表25)

	声に	科学研究	費補助金	その他の質	学外研究費	\(\lambda \tau \tau \)
学部・研究科等	専 任 教員数	科学研究費補 助金総額 (A)	うちオーバーヘッドの 額	その他の学外研究費総 額 (B)	うちオーバーヘッドの 額	合 計 (A+B)
工学部	170	121, 949, 000	24, 724, 800	386, 793, 849	38, 169, 426	
システム理工学部	68	43, 360, 000	10, 254, 000	57, 940, 782	4, 832, 832	
デザイン工学部	18	3, 380, 000	1, 080, 000	15, 616, 076	1,600,982	
工学研究科	0	0	0	33, 517, 032	3, 047, 003	
工学マネジメント研究科	7	1, 170, 000	270, 000	2, 278, 614	168, 786	
合 計	263	169, 859, 000	36, 328, 800	496, 146, 354	47, 819, 030	

- 「注]1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。
 - 2 2010年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2010年度の人数を記入してください。
 - 3 「その他の学外研究費」には、科研費以外の政府もしくは政府関連法人からの研究助成金、民間の研究助成財団等からの研究助成金、 奨学寄付金、受託研究費、共同研究費などが該当します。
- 1) 表23に基づき集計
- 2) (B) = [(政府) + (民間) + (奨学寄付金) + (受託研究費) + (共同研究費) + (学外・その他)] + オーハ・ーヘット・
- 3) うちオーバーヘッド= [(政府) + (民間) + (奨学寄付金) + (学外・その他)] ×0.08+ [(受託研究費) + (共同研究費)] ×0.13 ただし、工学研究科については(B) ×0.1とした(大学院教育改革支援は10%)

9 教員研究室

(表26)

学部		室数		総面積	1 室当たりの ^立	区均面積(m²)	専任教員数	個室率(%)	教員1人当た りの平均面積	備考
研究科	個室(A)	共 同	計	(m^2)	個 室	共 同	(B)	(A/B*100)	りの平均面積 (m²)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
工学部	208	1	209	12, 740	60.6	141.8	193	108%	66. 0	研究室と実験室を兼ね ている部屋が多い
システム理工学部	74	0	74	1, 441	19. 5	0	69	107%	20.9	
デザイン工学部	20	0	20	660	33.0	0	20	100%	33. 0	
工学マネジメント研究科	7	1	8	249	23.8	82. 7	8	88%	31.1	
1	309	2	311	15, 091	34. 2	74.8	290	100%	52.0	

- [注]1 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室について記入してください。
 - 2 「1室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について算出してください。
 - 3 「個室率」の算出にあたっては、個室数が専任教員数を上回る場合は、原則として 100%と記入してください。
 - 4 個室を持たない教員については、「備考」欄にその数を記入してください。

10 主要施設の概況

(表27)

施設名	用途	建築年	延床面積(m2)	備考
豊洲キャンパス	講義室、研究室、実験室、 図書館等	平成17年(2005年)	61, 245 m²	
芝浦キャンパス	講義室、研究室、実験室、 図書館等	平成21年(2009年)	12, 492 m²	
大宮キャンパス2号館	講義室、実習室等	平成23年(2011年)	8, 897 m²	
大宮キャンパス3号館	講義室、研究室、実験室等	昭和40年(1965年)	6, 319 m²	老朽化のため大規模な改修工事を予定 (平成23年(2011年))
大宮キャンパス4号館	講義室、研究室、実験室等	昭和45年(1965年)	6, 786 m²	
大宮キャンパス5号館	講義室、研究室、実験室等	平成2年(1990年)	15, 206 m²	
大宮キャンパス6号館	研究室、実験室等	平成20年(2008年)	2, 769 m²	

- [注]1 「財産目録」記載のうち、教育研究活動に使用されている主要な建物について記載してください。
 - 2 上記、施設の大規模な改築や改修計画がある場合は、備考欄にその旨記入してください。

										(衣28)
学部・ 研究科 等		逐・演習 自習室		室数	総面積(m²) (A)	専用・共 用 の別	収容人員 (総数)	利用学生 総数 (B)	利用学生1人当 たり面積(㎡) (A/B)	備 考
豊洲 キャン・	講	義	室	34	3, 815. 3	共用	2,830	3, 378	1. 13	工学部3・4年 (学生数2558) 修士課程 (学生数743) 博士課程 (学生数45) 工学マネジメント研究科 (学生数32) と共用
パス	演	習	密	18	1, 839. 0	共用	2, 774	3, 346	0. 55	工学部3・4年(学生数2558)修士課程(学生数743)博士課程(学生数45)と共用
大宮 キャン	講	義	承	60	8, 779. 1	共用	4, 080	4, 715	1.86	工学部1・2年(学生数2404)システム理工学部 (学生数1936) 修士課程(学生数211) 博士課程 (学生数12) デザイン工学部(学生数152) と共用
パス	演	羽白	室	18	1, 758. 2	共用	4, 080	4, 715	0. 37	工学部1・2年(学生数2404)システム理工学部 (学生数1936)修士課程(学生数211)博士課程 (学生数12)デザイン工学部(学生数152)と共用
芝浦 キャン・	講	義	室	8	1, 129. 9	共用	280	350	3. 23	デザイン工学部(学生数322)修士課程(学生数 20)博士課程(学生数8)と共用
パス	演	習	室	5	429. 9	共用	280	350	1. 23	デザイン工学部(学生数322)修士課程(学生数 20)博士課程(学生数8)と共用
	体	育	館	4	2, 147. 0	共用				全学部共用
	講		堂							

- [注] 1 学部、大学院研究科ごとに記載してください。
 - 2 当該施設を複数学部、研究科、短期大学等が共用している場合には、当該学部・大学院研究科専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「利用学生総数」欄にも共用する学部、研究科、短期大学等の学生を含めた数値を記入してください。
 - 3 キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記入してください。
 - 4 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記入してください。
 - 5 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載してください。
 - 6 「利用学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記入してください。
 - 7 他学部、研究科等と共用で使用している講義室・演習室等の「利用学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部、研究科の学生数(短期大学と共用している場合は、短期大学の学生数を含む)で総面積を除して算出してください。

12 学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模

(表29)

						(12,43)
用途別室名	室数	総面積(㎡)	収容人員(総数)	収容人員1人当 たりの面積(㎡)	使用学部・研究科 等	備考
実験実習室	139	10, 461	2,774	3.8	工学部・工学研究科・ 理工学研究科	工学研究科の定員は全て豊洲キャン パスに加算している
情報処理演習室	19	1,776	2,774	0.6	工学部・工学研究科・ 理工学研究科	工学研究科の定員は全て豊洲キャン パスに加算している
実験実習室	82	5, 290	1,720	3. 1	システム理工学部・工学研究科・理工学研究科	
情報処理演習室	6	1, 164	1,720	0.7	システム理工学部・工学研究科・理工学研究科	
実験実習室	9	1, 103	560	2.0	デザイン工学部	
情報処理演習室	4	261	560	0.5	デザイン工学部	
実験実習室	2	221	56	3. 9	工学マネジメント研究 科	
計	261	20, 276	6, 900	2.9		

- [注] 1 原則として学部・研究科ごとにまとめてください。
 - 2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入してください。
 - 3 当該施設を複数の学部・研究科もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部・研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないでください。
 - 4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入してください。
 - 5 教養教育のための施設については「使用学部・研究科等」欄にその旨記入してください。
 - 6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前表「11 学部・研究科等ごとの 講義室、演習室等の面積・規模」の講義室・演習室に含めても構いません。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」 欄に必ず「【再掲】」と記入してください。

13 学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表

(表30)

学部名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
	1 ~ 50	12		58	5. 9%	
	51 ~ 100	30		262	26. 5%	
	101 ~ 150	32		402	40.7%	
工学部(前期)	151 ~ 200	7	987	125	12.7%	
	$201 \sim 250$	11	901	134	13.6%	
	251 ~ 300	1		6	0.6%	
	301 ~ 350	0		0	0.0%	
計		93		987	100.0%	
学部名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
学部名	収容人員	使用教室数 14	開設総 授業数 (A)			
学 部 名			開設総 授業数 (A)	(B)	B/A (%)	
学部名	1 ~ 50	14	開設総 授業数 (A)	(B) 57	B/A (%) 6. 1%	
学 部 名 工学部(後期)	$ \begin{array}{ccc} 1 & \sim & 50 \\ 51 & \sim & 100 \end{array} $	14	(A)	(B) 57 246	B/A (%) 6. 1% 26. 2%	
	$1 \sim 50$ $51 \sim 100$ $101 \sim 150$	14 31 33	開設総 授業数 (A)	(B) 57 246 401	B/A (%) 6. 1% 26. 2% 42. 7%	
	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	14 31 33 7	(A)	(B) 57 246 401 117	B/A (%) 6. 1% 26. 2% 42. 7% 12. 5%	
	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	14 31 33 7 10	(A)	(B) 57 246 401 117 117	B/A (%) 6. 1% 26. 2% 42. 7% 12. 5%	

学 部 名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
	1 ~ 50	13. 0		58	6.0%	
	51 ~ 100	30. 5		254	26. 4%	
	101 ~ 150	32. 5		402	41. 7%	
工学部 (前・後期平均)	151 ~ 200	7. 0	963	121	12.6%	
	$201 \sim 250$	10. 5	903	126	13.0%	
	251 ~ 300	1. 0		4	0.4%	
	301 ~ 350	0.0		0	0.0%	
計		94.5		963	100.0%	

学部名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備考
	1 ~ 50	6		58	11.9%	
	51 ~ 100	20		130	26. 7%	
	101 ~ 150	18		137	28. 2%	
システム理工学部(前期)	151 ~ 200	5	486	54	11.1%	
	$201 \sim 250$	11	400	106	21. 8%	
	251 ~ 300	0		0	0.0%	
	$301 \sim 350$	1		1	0. 2%	
計		61		486	100.0%	
学 部 名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
学部名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)			
学 部 名			開設総 授業数 (A)	(B)	B/A (%)	
学 部 名	1 ~ 50	6	開設総 授業数 (A)	(B) 52	B/A (%)	
学 部 名	$ \begin{array}{ccc} 1 & \sim & 50 \\ 51 & \sim & 100 \end{array} $	6	(A)	(B) 52 112	B/A (%) 12. 3% 26. 5%	
	$1 \sim 50$ $51 \sim 100$ $101 \sim 150$	6 12 16	開設総 授業数 (A)	(B) 52 112 118	B/A (%) 12. 3% 26. 5% 28. 0%	
	$1 \sim 50$ $51 \sim 100$ $101 \sim 150$ $151 \sim 200$	6 12 16 4	(A)	(B) 52 112 118 52	B/A (%) 12. 3% 26. 5% 28. 0% 12. 3%	
	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	6 12 16 4 7	(A)	(B) 52 112 118 52 86	B/A (%) 12. 3% 26. 5% 28. 0% 12. 3% 20. 4%	

学部名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
	1 ~ 50	6.0		55. 0	12.1%	
	51 ~ 100	16.0		121.0	26. 7%	
	101 ~ 150	17.0		127. 5	28. 1%	
システム理工学部(前・後期平均)	151 ~ 200	4. 5	454	53.0	11.7%	
	$201 \sim 250$	9.0	404	96. 0	21.1%	
	251 ~ 300	0.0		0.0	0.0%	
	$301 \sim 350$	1.0		1. 5	0.3%	
큐 -		53. 5		454. 0	100.0%	

学部名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
	1 ~ 50	15		89	40. 5%	
	51 ~ 100	14		72	32. 7%	
	101 ~ 150	9		45	20.5%	
デザイン工学部(前期)	151 ~ 200	2	220	9	4.1%	
	$201 \sim 250$	3	220	5	2.3%	
	$251 \sim 300$	0		0	0.0%	
	$301 \sim 350$	0		0	0.0%	
計		43		220	100.0%	
学 部 名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
学 部 名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)			備 考
学部名			開設総 授業数 (A)	(B)	B/A (%)	備 考
学部名	1 ~ 50	12	開設総 授業数 (A)	(B)	B/A (%) 34. 2%	備考
学 部 名 デザイン工学部(後期)	$ \begin{array}{ccc} 1 & \sim & 50 \\ 51 & \sim & 100 \end{array} $	12 7	(A)	(B) 64 68	B/A (%) 34. 2% 36. 4%	備考
	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	12 7 9	開設総 授業数 (A)	(B) 64 68 45	B/A (%) 34. 2% 36. 4% 24. 1%	備考
	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	12 7 9 2	(A)	(B) 64 68 45 4	B/A (%) 34. 2% 36. 4% 24. 1% 2. 1%	備考
	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	12 7 9 2 2	(A)	(B) 64 68 45 4 6	B/A (%) 34. 2% 36. 4% 24. 1% 2. 1% 3. 2%	備考

学部名	収容人員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備考
	1 ~ 50	14		77	37. 6%	
	51 ~ 100	11		70	34. 4%	
	101 ~ 150	9		45	22. 1%	
デザイン工学部 (前・後期平均)	151 ~ 200	2	204	7	3.4%	
	$201 \sim 250$	2	204	5	2. 5%	
	251 ~ 300	0		0	0.0%	
	$301 \sim 350$	0		0	0.0%	
≅ †		38		204	100.0%	

- [注]1 原則として学部・研究科ごとに作成してください。
 - 2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、開設総授業数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業数を示します。なお、使用率は、(使用度数/開設総授業数)により算出してください。例えば、「英語 I 」を、それぞれ週1回3クラス設置している場合、開設総授業数は「3」になります。
 - 3 セメスター制を採用している場合で、使用状況が大きく異なる場合については、セメスターごとに作表してください。

14 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況

(表31)

図書館の名称	図書の	の冊数 (冊)	定期刊行	物の種類 (種類)	視聴覚資 料の所蔵	電子 ジャーナ	過去3年間	間の図書受り	ナ入れ状況	備考
	図書の冊数	開架図書の 冊数(内数)	内国書	外国書	数(点数)	ルの種類	2008年度	2009年度	2010年度	VIII
豊洲図書館	146, 416	146, 416	406	125	3, 512	17, 929	2, 236	2, 814	2,679	
大宮図書館	119, 079	119, 079	250	122	4, 846	_	3, 300	3, 149	2, 934	電子ジャーナルは豊洲図書館に集約
芝浦図書館	4, 015	4, 015	75	10	268	-	645	1, 867	1, 155	電子ジャーナルは豊洲図書館に集約
計	269, 510	269, 510	731	257	8, 626	17, 929	6, 181	7, 830	6, 768	

- (注1) 図書の冊数=2010年度末時点の資産図書・資産製本雑誌に、2011年4/1から4/30までの資産図書受入冊数を加えたものとした。
- (注2) 視聴覚資料には、マイクロリール、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、CD-ROM等を含む。
- (注3) 視聴覚資料は、資料ID15*として受入年月日を2011年4月30日までとして検索したもの。
- (注4) 過去3年間の受入状況:毎年の図書資産取得状況表の購入冊数と受贈図書冊数を合計したものとした。
- (注5)電子ジャーナル数は、2011年JUSTICEへの提出数値をベースに新規電子ジャーナルを加えた数値とした。
- (注6) 定期刊行物のCD-ROMは、視聴覚資料に含めた。

15 図書館利用状況

(表32)

図書館の名称	専任 スタッ	非常勤スタッ	年間開館		開館時間	年間	間利用者(延	べ数)		Ē	F間貸出冊数	女	備考
凶音師の右が	フ数	フ数	日数		用相时间		2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度	1)佣.与
				月~金	9:00~22:00		183, 970	177, 764	179, 912	41, 648	43, 690	46, 690	
曲洲阿書槍	1	10	269	土	9:00~22:00	(教職員)	(8, 602)	(8, 053)	(8,674)	(1,548)	(1,784)	(2, 144)	
豊洲図書館	(1)	(9)	209	日祭日	休館	(学生)	(175, 368)	(169, 711)	(171, 238)	(40, 100)	(41, 906)	(44, 546)	
				長期休暇	₱ 10:00~20:00								
				月~金	9:00~21:30		51, 465	123, 920	140, 834	24, 722	38, 644	41, 525	
大宮図書館	0	8	267	土	9:00~21:30	(教職員)	(1, 145)	(1, 997)	(2,059)	(1, 273)	(1,702)	(1, 900)	(注1) 参照
八呂凶音貼	(0)	(7)		日祭日	休館	(学生)	(50, 320)	(121, 923)	(138, 775)	(23, 449)	(36, 942)	(39, 625)	(住1) 参照
				長期休暇	₱ 10:00~20:00								
				月~金	9:00~22:00		0	7, 106	11, 183	0	1, 559	3, 358	
芝浦図書館	0	2	263	土	9:00~22:00	(教職員)		(1, 060)	(696)		(526)	(502)	芝浦図書館は
心 佣凶音路	(0)	(2)	203	日祭日	休館	(学生)		(6, 046)	(10, 487)		(1, 033)	(2,856)	
				長期休暇	† 10 : 00~20 : 00								

- [注] 1 スタッフ数は、専任、非常勤ごとに、司書の資格を有するものを() 内に内数で記入してください。
 - 2 年間利用者数・貸出冊数には、一般開放による地域住民等の人数や冊数は含めないで、学生及び教職員の利用状況を記入してください。
 - 3 「開館時間」に上記以外の時間帯がある場合は、作表してください。
- 4 「年間利用者数(延べ数)」および「年間貸出冊数」について、教員・職員・学生の別に内訳を把握している場合は、() 内に記入して くだ さい。

- (注1):大宮図書館改修工事のため、2008年4月から9月の間、5号館1階での一部開館となった。このため2008年度の数値に影響が発生したもの。
- (注2):一般開放による地域住民等の数値は含めずに、教職員と学生に限定して、図書館システム及び入退館システムからデータを抽出した。
- (注3):年間開館日数について:大宮図書館はセンター入試の関係で、土曜日と日曜日(日曜開館)の各1日が豊洲より少なくなっている。 :芝浦図書館は、日曜開館実施せず、豊洲図書館より6日少ない開館日となっている。

16 学生閲覧室等

(表33)

					(24)
図書館の名称	学生閲覧室座席数 (A)	学生収容定員 (B)	収容定員に対する座席 数の割合A/B*100	その他の学習室の 座席数	備考
豊洲図書館	287	2, 754	10. 42%	0	工学部(3,4年):2,175名、 大学院:579名
大宮図書館	447	4, 042	11. 06%	121 (視聴覚教室 111・ゼミ室10)	工学部(1,2年):2,080名、 システム理工学部:1,670名、 デザイン工学部(1年):140名 大学院:152名
芝浦図書館	18	299	6. 02%	0	デザイン工学部(2、3年): 280名 大学院: 19名
計	752	7, 095	10. 60%	121	

- [注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、 短大の学生収容定員もこの数に加えてください。
 - 2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入一般開放による地域住民等は含めないでください。
 - 3 「備考」欄には学生収容定員(B)の内訳を、学部、大学院、専攻科、別科、短期大学ごとに記入してください。
- (注)閲覧席座席数は、「学校法人基礎調査回答20110425」に基づいて、記載した。

VI 管理運営・財務

1 事務組織

(表34) 常勤嘱託 部 署 名 専任職員 兼務職員 派遣職員 その他 うち管理職 職 員 理事室(理事) 監査室 経営戦略室 総務部(局長含む) 総務課 人事課 法 小 人 財務部 業 財務課 務 募金課 系 小 計 施設管財部 施設課 管財課 計 企画室 連携推進部 産学官連携課 研究支援課 生涯学習課 国際交流課 計 入試•広報部 入試課 大 広報課 八学業務 学事部(豊洲) 学事課 学生課 系 大学院事務課 キャリアサポート課 学事部(大宮) 学事課 キャリアサポート課 教育開発本部 学事部(芝浦) 学生課 小 計

	部署名	専任職員	うち管理職	常勤嘱託 職 員	兼務職員	派遣職員	その他	計
	学術情報センター事務部	1	1	0	0	0	8	9
	(豊洲) ネットワークサービス課	3	1	0	12	0	1	16
	基幹業務システム課	5	1	0	0	0	0	5
大	学術情報センター事務課	1	0	0	0	2	0	3
学	図書館事務課	1	1	0	0	0	9	10
業	学術情報センター事務部 ネットワークサービス課	4	0	0	22	0	1	27
務	(大宮) 図書館事務課	0	0	0	0	0	8	8
系	学術情報センター事務部 ネットワークサービス課	1	0	0	7	0	2	10
	(芝浦) 図書館事務課	0	0	0	0	0	8	8
	小 計	16	4	0	41	2	37	96
	<u> </u>	100	27	20	52	61	51	284
芝浦工	業大学中学高等学校事務室	5	2	4	6	2	0	17
芝浦工	業大学柏中学高等学校事務室	3	1	2	3	2	0	10
	合 計	142	43	32	63	72	52	361

- [注] 1 それぞれの部署について、業務の内容から「法人業務系」と「大学業務系」に大別して記載してください。
 - 2 「専任職員」欄には、期間の定めのない雇用で、常時勤務している職員数を、「常勤嘱託職員」欄には、期間の定めはあるが、専任職員に準じた雇用形態をとっている職員数を、「兼務職員」欄には、雇用期間が6カ月以上の兼務している職員数を、「派遣職員」欄には、労働者派遣契約を締結することにより受け入れている職員数をそれぞれ記入してください。なお、いずれにも該当しない職員には、「その他」欄に記入してください。
 - 3 部長・次長など「課」に属さない職員は、「部」でまとめて記入してください。
 - 4 部単位に「小計」、各系ごとに「計」を入れ、それぞれ集計してください。
 - 5 「助手」は含めないでください。

VII 内部質保証 1 財政公開状況(私立大学用)

(表35)

	公開している				公開⊄	り方法			(4(00)
公開の対象者	財務諸表及び その解説	自己点検・ 評価報告書	学内広報誌・ 紙	大学機関誌・ 紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 ()	開示請求があ れば対応する
	資金収支計算書			0	0		0		
	消費収支計算書			0	0		0		
	貸借対照表			0	0		0		
教職員	財務状況に関する解説			0	0		0		
	その他(監査報告書)						0		
	その他(財産目録)						0		
	その他 (事業報告書)						0		
	資金収支計算書				0		0		
	消費収支計算書				0		0		
	貸借対照表				0		0		
在学生	財務状況に関する解説				0		0		
	その他(監査報告書)						0		
	その他(財産目録)						0		
	その他(事業報告書)						0		
	資金収支計算書				0		0		
	消費収支計算書				0		0		
	貸借対照表				0		0		
卒業生	財務状況に関する解説				0		0		
	その他 (監査報告書)						0		
	その他(財産目録)						0		
	その他 (事業報告書)						0		
	資金収支計算書				0		0		
	消費収支計算書				0		0		
	貸借対照表				0		0		
保護者	財務状況に関する解説				0		0		
	その他 (監査報告書)						0		
	その他(財産目録)						0		
	その他 (事業報告書)						0		

	公開している				公開 🤈	の方法			
公開の対象者	財務諸表及び その解説	自己点検・ 評価報告書	学内広報誌・ 紙	大学機関誌・ 紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 ()	開示請求があ れば対応する
	資金収支計算書				0		0		
	消費収支計算書				0		0		
社会・一般	貸借対照表				0		0		
(不特定多	財務状況に関する解説				0		0		
数)	その他 (監査報告書)						0		
	その他 (財産目録)						0		
	その他 (事業報告書)						0		
	資金収支計算書								
	消費収支計算書								
2014	貸借対照表								
その他()	財務状況に関する解説								
,	その他 ()								
	その他 ()								
	その他()								

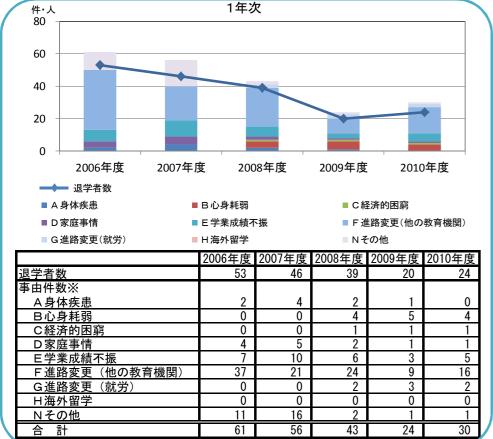
- [注] 1 2010年度決算について2011年度中に公開した対象・方法をすべて記入してください。
 - 2 「公開している財務諸表及びその解説」欄のうち、「財務状況に関する解説」については、事業内容と関連させた財務状況の解説が付されているかについて、該当する「公開方法」欄へ○を付してください。
 - 3 各対象者への財政公開を行っていないが開示請求があれば対応するという場合には、「開示請求があれば対応する」欄に○を付してください。
 - 4 「公開の対象者」および「公開の方法」欄の「その他」には、カッコ内に具体的な名称を記入してください。また、「公開している財務諸 表及びその解説」欄の「その他」には、監事監査報告書、財産目録、事業報告書等の具体名を記入してください。
 - 5 2011年度決算の公開にあたり変更が予定されている場合には、欄外に注記してください。なお、その場合、公開した時点で該当する資料を提出してください。

資 料

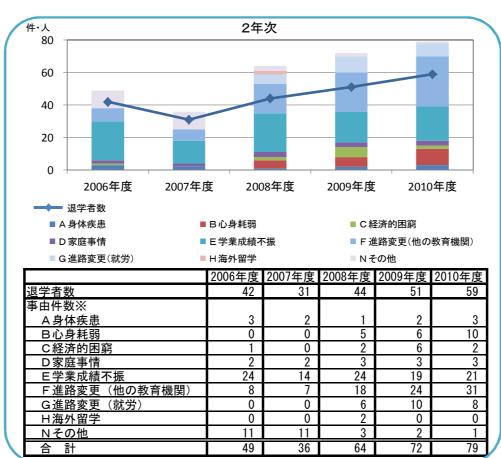
- 1. 学部·大学院 事由別退学者状況(2006~2010年度)
- 2. 学部·大学院 事由別休学者状況(2006~2010 年度)
- 3. 学科別再履修者数·再履修科目数(2007~2010年度)
- 4. 学部·大学院 留年者状況(2006~2010年度)
- 5. 標準修業年限卒業率と退学率等 (2008、2009、2010年度修了者)

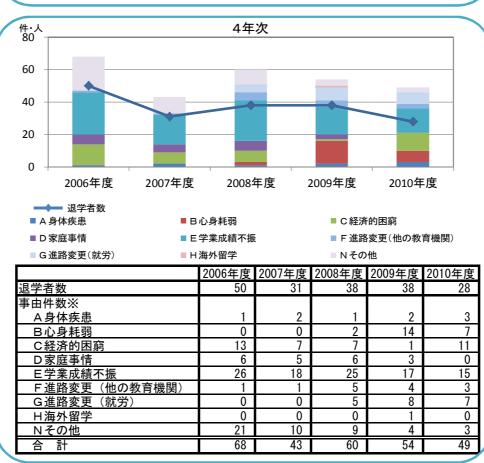
学部-大学院 事由別退学者状況(2006~2010年度)

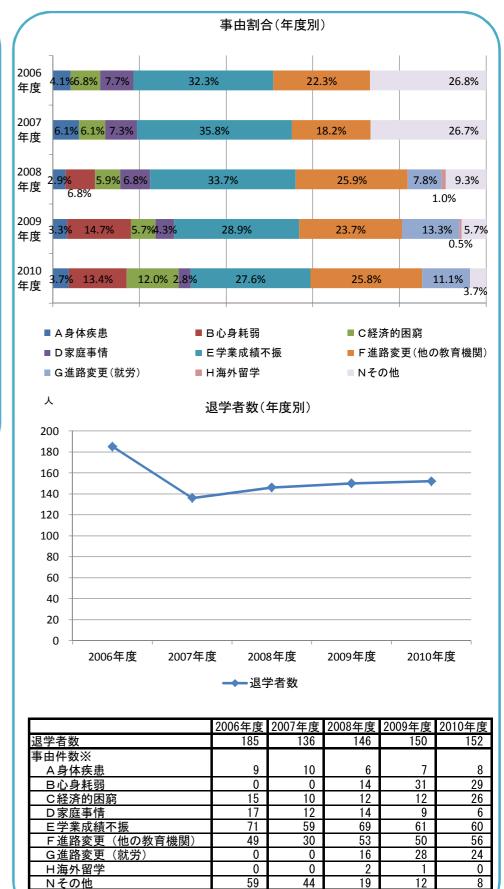
退学者内訳(学部)











220

合 計

165

205

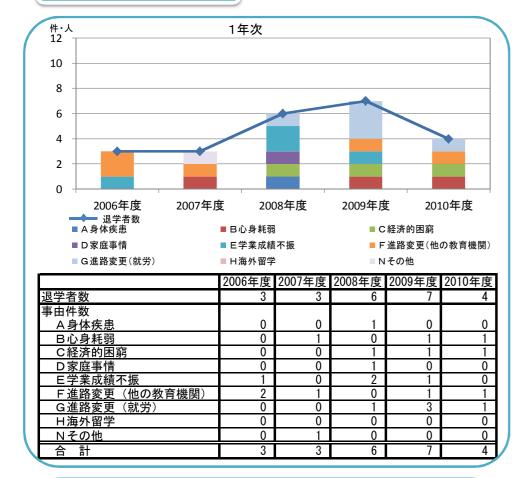
211

[※]事由複数選択あり。

[※]学生が前期・後期休学し、理由が同じ場合は1件としてカウント。

学部・大学院 事由別退学者状況(2006~2010年度)

退学者内訳(大学院)





2

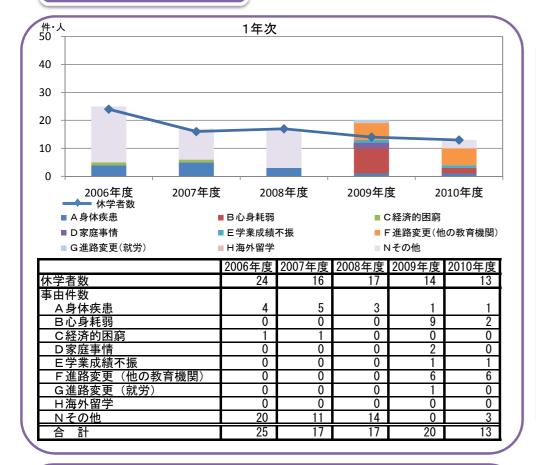


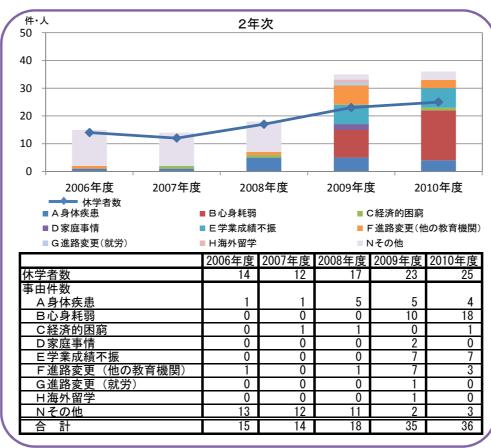


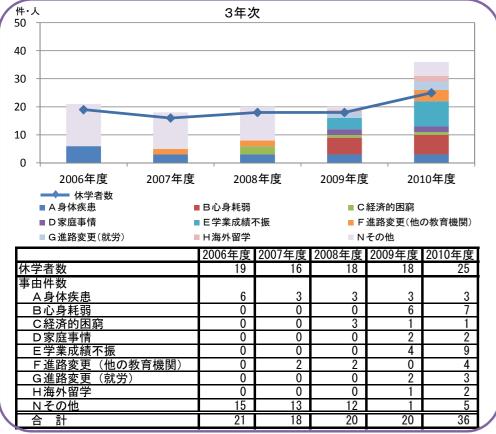
企画室(2011/11/30)

学部・大学院 事由別休学者状況(2006~2010年度)

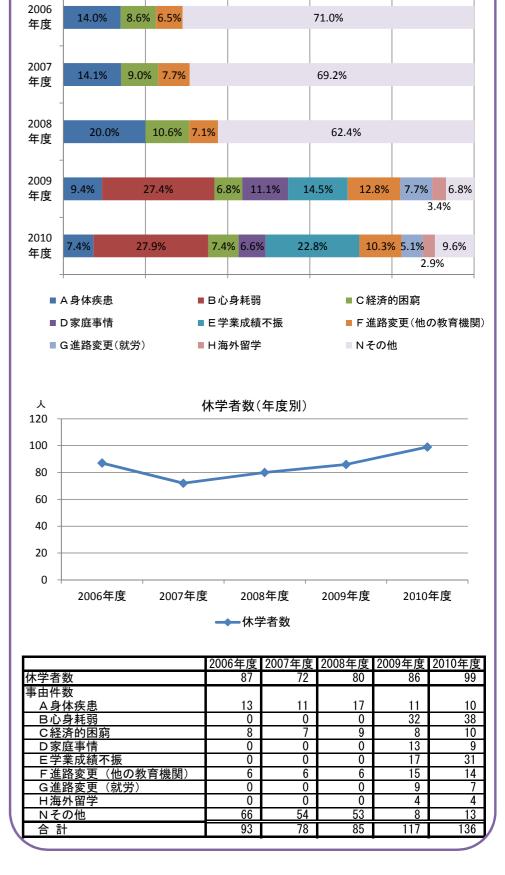
休学者内訳(学部)











事由割合(年度別)

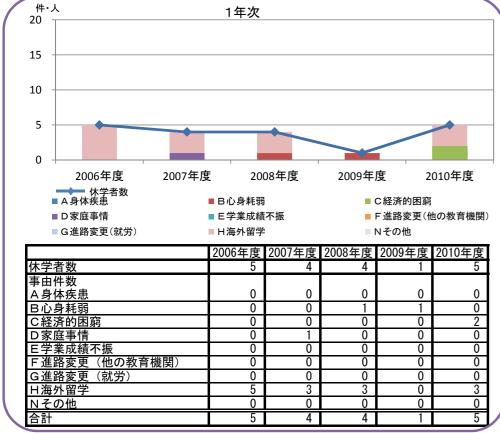
企画室(2011/11/30)

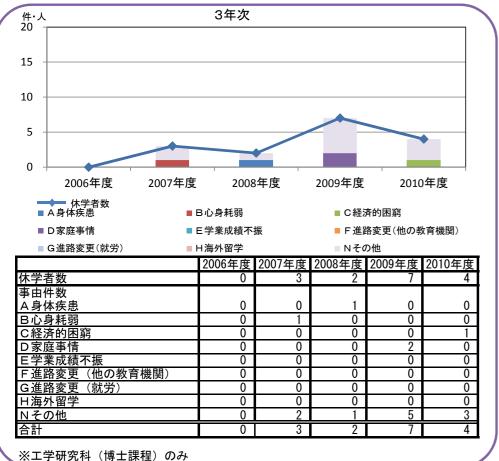
[※]事由複数選択あり。

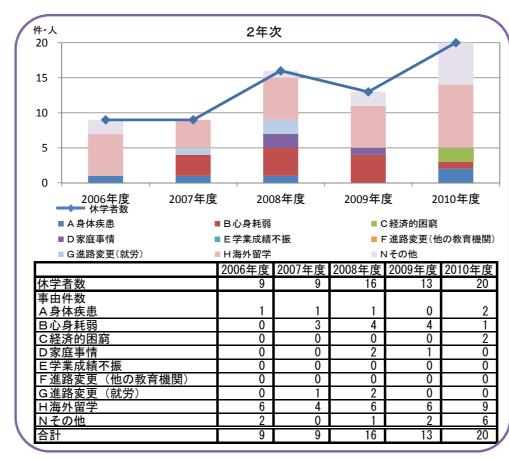
[※]学生が前期・後期休学し、理由が同じ場合は1件としてカウント。

学部・大学院 事由別休学者状況(2006~2010年度)

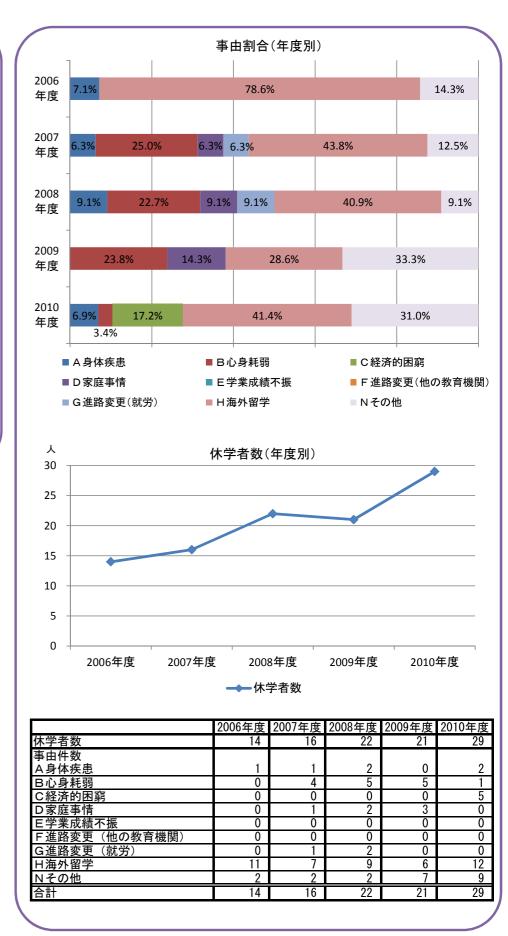
休学者内訳(大学院)







2



企画室(2011/11/30)

学科別再履修者数・再履修科目数(2007~2010年度)

学科別再履修者数

		機械コ	[学科		機	械機能	七工学和	4		材料エ	学科			応用化	2学科			電気コ	学科			通信コ	学科	
年次	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
2007年度	67	409	257	138	21	366	153	101	0	220	105	89	28	386	211	202	23	337	148	137	45	364	142	138
2008年度	53	234	235	120	22	211	204	39	1	89	100	83	17	127	245	98	8	180	215	118	29	122	211	147
2009年度	21	208	153	71	23	178	65	22	1	52	52	96	0	25	80	85	10	210	149	131	50	161	118	141
2010年度	72	305	285	144	115	357	174	29	62	159	88	109	44	304	271	83	56	188	117	105	84	486	214	199

		電子エ	学科			土木エ	学科			建築:	学科			建築エ	学科			情報エ	学科			工学部	3 合計	
年次	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
2007年度	19	351	124	134	2	266	173	182	6	168	84	81	8	158	176	107	12	176	117	93	231	3,201	1,690	1,402
2008年度	30	395	245	108	11	7	67	184	0	47	76	87	20	87	44	116	13	95	97	85	204	1,594	1,739	1,185
2009年度	9	330	211	52	2	20	1	157	6	39	53	39	0	53	30	59	11	88	45	25	133	1,364	957	878
2010年度	50	331	281	80	88	154	126	114	66	178	128	142	99	108	57	61	67	184	74	79	803	2,754	1,815	1,145

		生命科	4学科			数理科	学科		電子	情報シ	ステム	学科	機械	機能シ	ステム	学科	環境	竟シス	テム学	科	システ	- ム理コ	C学部	合計
年次	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
2007年度	-	1	_	-	-	-	_	1	9	334	899	981	12	225	373	223	0	102	232	344	21	661	1,504	1,548
2008年度	0	1	_	_	_	_	_	1	0	306	611	777	5	272	343	214	0	82	211	230	5	660	1,165	1,221
2009年度	3	110	_	_	2	_	_	_	3	425	693	524	2	358	272	190	1	100	137	146	11	993	1,102	860
2010年度	0	143	251	_	0	306	_	_	0	326	757	312	0	264	390	171	0	90	139	62	0	1,129	1,537	545

	j.	デザイン	ノエ学科	4
年次	1	2	3	4
2009年度	0	_	_	_
2010年度	0	145	_	_

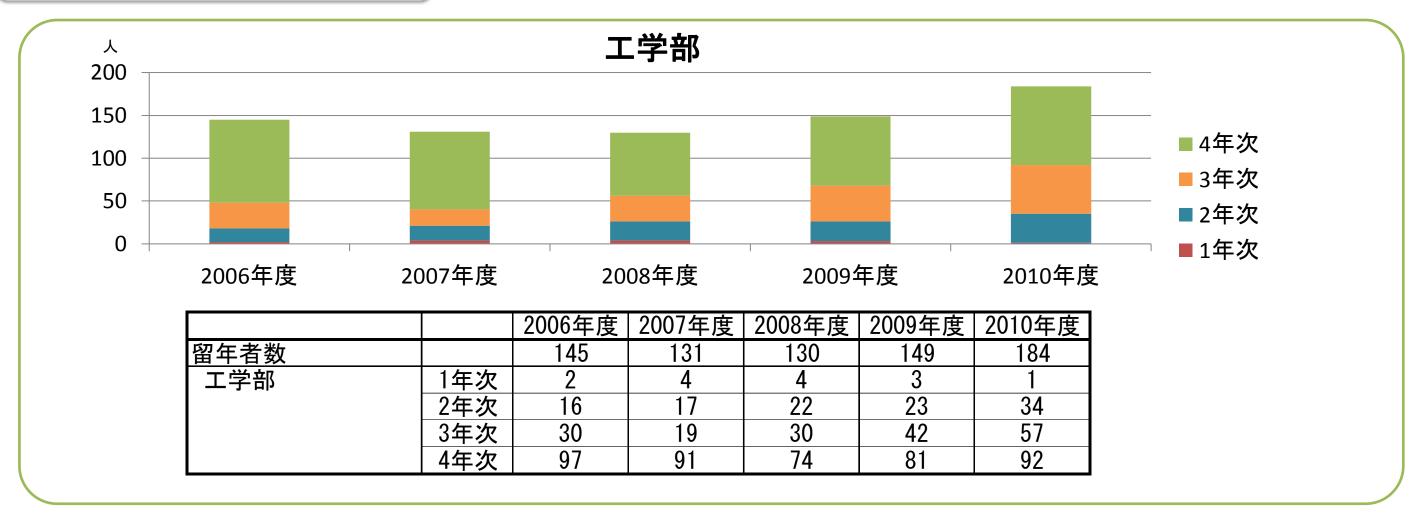
再履修科目数

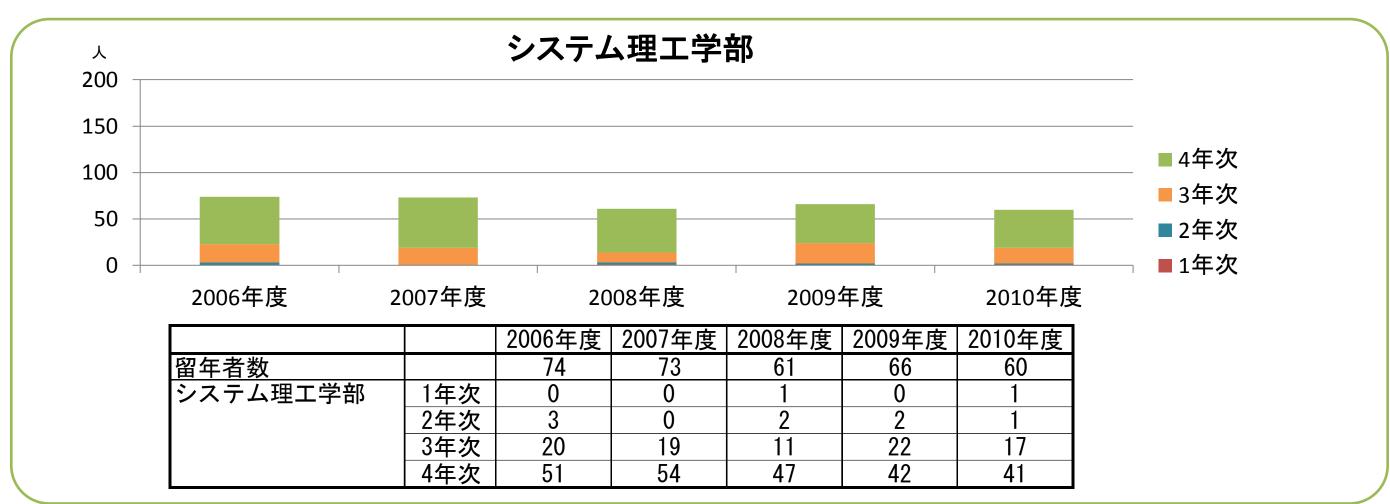
		科目区分	区分	科目数
2007	工学部	専門科目	必修	106
			選択	365
		共通科目	必修	18 (内基底9)
			選択	103
	システム	専門科目	必修	21
	工学部		選択	111
		共通科目	必修	14
			選択	63
2008	工学部	専門科目	必修	95
			選択	359
		共通科目	必修	18 (内基底7)
			選択	86
	システム	専門科目	必修	20
	工学部		選択	106
		共通科目	必修	13
			選択	59

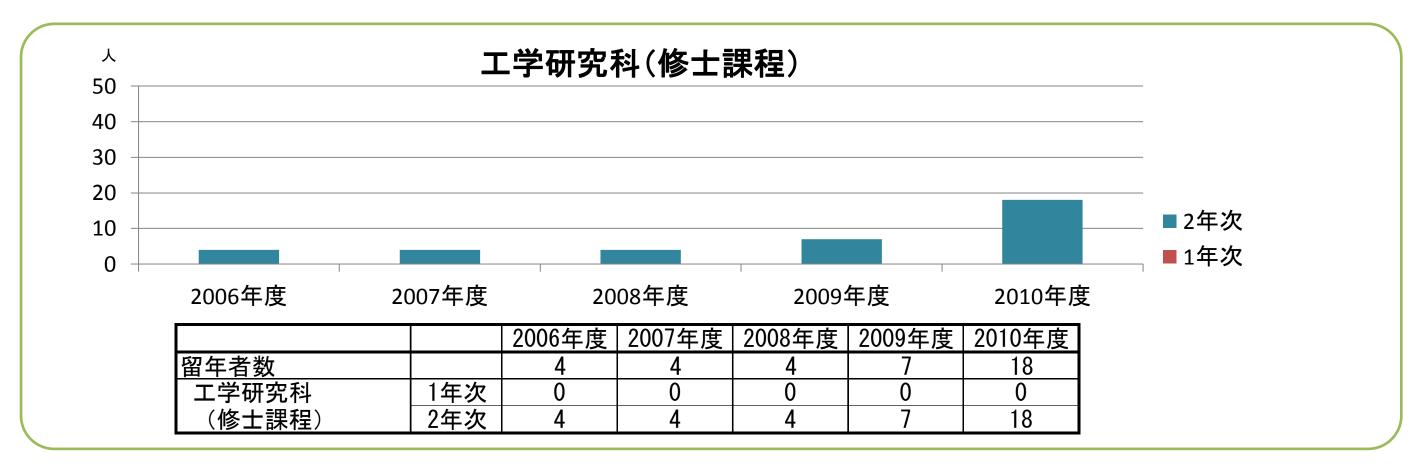
		打印反八	교사	£1 □ 米b
	T	科目区分	区分	科目数
2009	工学部	専門科目	必修	100
			選択	255
		共通科目	必修	19 (内基底7)
			選択	51
	システム	専門科目	必修	19
	理工学部		選択	106
		共通科目	必修	14
			選択	63
2010	工学部	専門科目	必修	80
			選択	319
		共通科目	必修	15 (内基底7)
			選択	99
	システム	専門科目	必修	26
	理工学部		選択	120
		共通科目	必修	17
			選択	72
	デザイン	専門科目	必修	2
	工学部		選択	0
		共通科目	必修	7
			選択	10

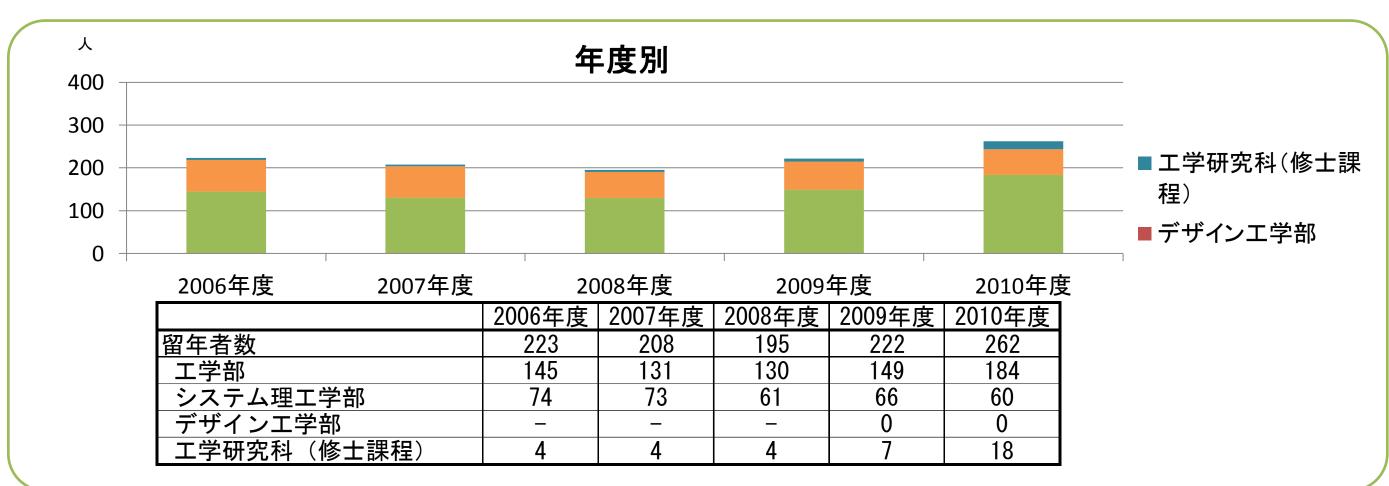
学部・大学院 留年者状況(2006~2010年度)

留年者内訳(学部/大学院)





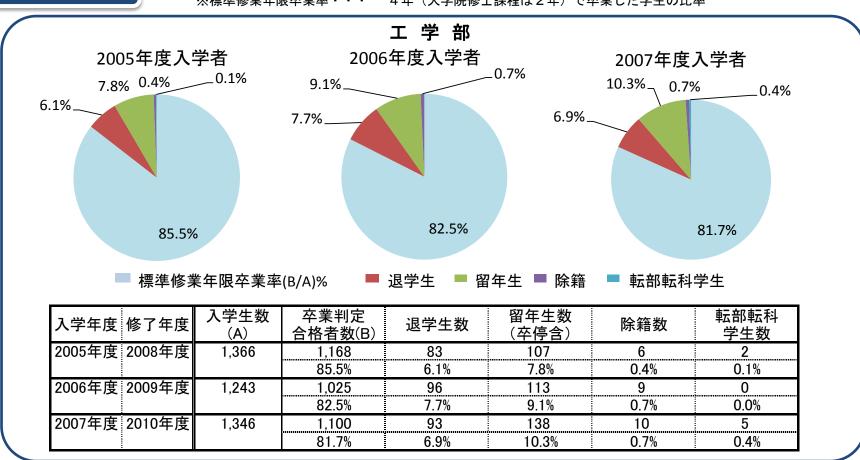


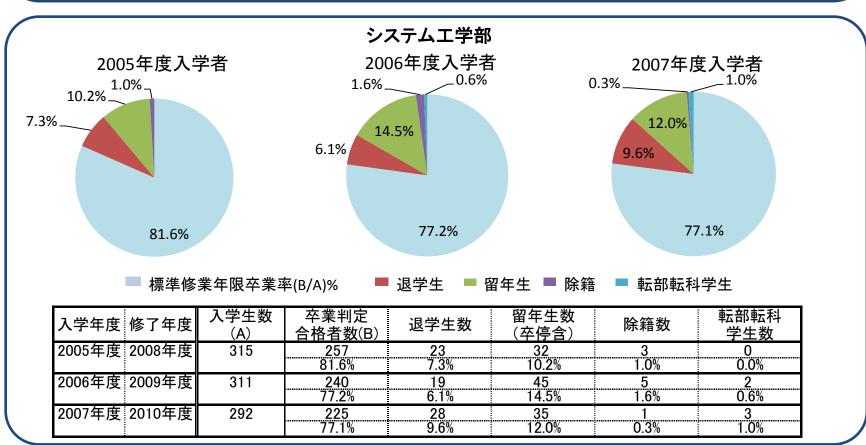


標準修業年限卒業率及び退学率等(2008、2009、2010年度修了者)

学 部

※標準修業年限卒業率・・・ 4年(大学院修士課程は2年)で卒業した学生の比率





大学院

